

平成24年度  
(2012年度)

---

---

# 当初予算の概要及び主要事業

---

---

◇ 予算規模 .....	1
◇ 一般会計予算の概要 .....	2
1. 歳入	
2. 歳出(目的別)	
3. 歳出(性質別)	
◇ 【平成24年度予算の主要(新規)事業】 .....	5
◇ その他の資料 .....	22
◇ 【主な歳入予算の内訳と地方財政計画】 .....	25
◇ 各特別会計予算の概要 .....	28
◇ 【一部事務組合予算の主要(新規)事業】 .....	41
◇ 水道事業会計予算の概要 .....	42
◇ 公共下水道事業会計予算の概要 .....	46

高崎市



## 予算規模

- ・一般会計 1,532億5,000万円（前年度1,562億9,000万円、30億4,000万円の減）
- ・特別会計 695億9,548万円（前年度662億6,209万円、33億3,339万円の増）
- ・水道事業会計 105億637万円（前年度100億278万円、5億359万円の増）
- ・公共下水道事業会計 161億8,707万円（前年度143億6,886万円、18億1,821万円の増）
- ・総予算 2,495億3,892万円（前年度2,469億2,374万円、26億1,518万円の増）

### <各会計別予算>

会計別	平成24年度予算額	平成23年度予算額	増減率
一般会計	1,532億 5,000万円	1,562億 9,000万円	△ 1.9
特別会計	695億 9,548万円	662億 6,209万円	5.0
国民健康保険事業特別会計	383億 6,475万円	374億 3,843万円	2.5
介護保険特別会計	251億 1,459万円	237億 3,459万円	5.8
牛伏ドリームセンター事業特別会計	1億 1,662万円	1億 1,830万円	△ 1.4
母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	7,491万円	5,219万円	43.5
後期高齢者医療特別会計	38億 5,023万円	34億 2,723万円	12.3
簡易水道事業等特別会計	1億 3,727万円	1億 5,139万円	△ 9.3
農業集落排水事業特別会計	1億 5,299万円	1億 6,528万円	△ 7.4
駐車場事業特別会計	5億 5,702万円	5億 4,502万円	2.2
土地取得事業特別会計	12億 2,710万円	6億 2,967万円	94.9
小計	2,228億 4,548万円	2,225億 5,209万円	0.1
水道事業会計	105億 637万円	100億 278万円	5.0
公共下水道事業会計	161億 8,707万円	143億 6,886万円	12.7
合計	2,495億 3,892万円	2,469億 2,374万円	1.1

※万円未満四捨五入。計欄の予算額と各会計の予算額の合計は一致しません。

#### 一般会計は1.9%の減

- ・都市集客施設建設基金の設置（+20億円）やビジネス立地奨励金（+8億円）、中小企業経営安定化助成金（+5億円）を増額する一方、市民活動センター建設事業（△17億円）や最終処分場整備事業（△13億円）、群馬地域運動広場（仮称）整備事業（△11億円）の終了による減額が主な要因

#### 特別会計は5.0%の増

- ・国民健康保険事業特別会計及び介護保険特別会計は、給付費の伸びにより増加

## 一般会計予算の概要

### 1. 歳入

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度		平成23年度		増 減 額	伸 び 率
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比		
1 市 税	56,685,054	37.0	56,065,045	35.9	620,009	1.1
2 地方譲与税	1,330,000	0.9	1,370,000	0.9	△ 40,000	△ 2.9
3 利子割交付金	140,000	0.1	170,000	0.1	△ 30,000	△ 17.6
4 配当割交付金	80,000	0.1	80,000	0.1	—	—
5 株式等譲渡所得割交付金	25,000	0.0	30,000	0.0	△ 5,000	△ 16.7
6 地方消費税交付金	3,600,000	2.4	3,550,000	2.3	50,000	1.4
7 ゴルフ場利用税交付金	150,000	0.1	180,000	0.1	△ 30,000	△ 16.7
8 自動車取得税交付金	360,000	0.2	360,000	0.2	—	—
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	54,329	0.0	54,244	0.0	85	0.2
10 地方特例交付金	180,000	0.1	640,000	0.4	△ 460,000	△ 71.9
11 地方交付税	16,800,000	11.0	15,800,000	10.1	1,000,000	6.3
うち普通交付税	15,000,000	9.8	14,000,000	9.0	1,000,000	7.1
12 交通安全対策特別交付金	99,457	0.1	106,000	0.1	△ 6,543	△ 6.2
13 分担金及び負担金	1,841,789	1.2	1,811,078	1.2	30,711	1.7
14 使用料及び手数料	2,519,135	1.6	2,525,097	1.6	△ 5,962	△ 0.2
15 国庫支出金	16,022,846	10.5	17,406,630	11.1	△ 1,383,784	△ 7.9
16 県支出金	6,966,466	4.5	7,182,082	4.6	△ 215,616	△ 3.0
17 財産収入	362,279	0.2	373,525	0.2	△ 11,246	△ 3.0
18 寄附金	7	0.0	8	0.0	△ 1	△ 12.5
19 繰入金	5,354,683	3.5	6,213,400	4.0	△ 858,717	△ 13.8
うち財政調整基金繰入金	3,610,000	2.4	3,800,000	2.4	△ 190,000	△ 5.0
20 繰越金	1	0.0	1	0.0	—	—
21 諸収入	29,919,054	19.5	30,008,390	19.2	△ 89,336	△ 0.3
22 市 債	10,759,900	7.0	12,364,500	7.9	△ 1,604,600	△ 13.0
うち臨時財政対策債	6,700,000	4.4	6,400,000	4.1	300,000	4.7
合 計	153,250,000	100.0	156,290,000	100.0	△ 3,040,000	△ 1.9

- ◆ 市税収入は、前年度対比1.1%増の566億8,505万円を計上しました。個人市民税は、年少扶養控除の廃止等により前年度対比5.2%増の191億3,988万円、法人市民税は、復興需要により経済は持ち直し傾向にあるものの、世界経済の先行き懸念などにより、2.3%減の60億2,442万円を見込みました。固定資産税は、地価の下落や建設物価の低迷により評価額が下がる見込みのため、4.3%減の240億3,700万円を見込みました。
- ◆ 普通交付税は、平成23年度の実績額に地方財政計画の伸び率等を勘案し、10億円増の150億円を見込みました。
- ◆ 基金繰入は、財政調整基金から36.1億円(前年度38億円)、減債基金から10億円(前年度10億円)のほか、新たに地域振興基金から2.0億円(前年度0円)、福祉基金から1.5億円(前年度0円)を見込みました。
- ◆ 市債は、最終処分場及び群馬地域運動広場(仮称)の、整備事業終了による合併特例債の減少や、建設事業の緊急性等を考慮し、発行額の縮減に努めたことなどにより、13.0%減の107億5,990万円を見込みました。

## 2. 歳出(目的別)

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度		平成23年度		増 減 額	伸び率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1 議会費	779,377	0.5	672,920	0.4	106,457	15.8
2 総務費	12,707,353	8.3	14,547,347	9.3	△ 1,839,994	△ 12.6
3 民生費	45,285,953	29.6	45,404,043	29.1	△ 118,090	△ 0.3
4 衛生費	9,275,720	6.1	10,192,141	6.5	△ 916,421	△ 9.0
5 労働費	203,418	0.1	234,648	0.2	△ 31,230	△ 13.3
6 農林水産業費	2,797,839	1.8	2,869,315	1.8	△ 71,476	△ 2.5
7 商工費	27,605,542	18.0	26,064,561	16.7	1,540,981	5.9
8 土木費	20,571,661	13.4	20,522,497	13.1	49,164	0.2
9 消防費	4,311,575	2.8	4,387,842	2.8	△ 76,267	△ 1.7
10 教育費	16,182,735	10.6	18,559,056	11.9	△ 2,376,321	△ 12.8
11 災害復旧費	25,203	0.0	4	0.0	25,199	629,975.0
12 公債費	13,203,624	8.6	12,535,626	8.0	667,998	5.3
13 予備費	300,000	0.2	300,000	0.2	—	—
合 計	153,250,000	100.0	156,290,000	100.0	△ 3,040,000	△ 1.9

- ◆ 総務費は、市民活動センターの建設事業終了による減や、定年退職者の減少による退職手当の減などにより、前年度対比△18億3,999万円、12.6%の減額となっています。
- ◆ 民生費は、老人福祉施設等施設整備費補助金や、自立支援給付費、生活保護扶助費が増額となる一方で、子ども手当の減などにより、△1億1,809万円、0.3%の減額となっています。
- ◆ 衛生費は、日本脳炎個別接種委託料等が増額となる一方で、最終処分場整備事業の終了などにより、△9億1,642万円、9.0%の減額となっています。
- ◆ 商工費は、ビジネス立地奨励金や中小企業経営安定化助成金の増などにより、15億4,098万円、5.9%の増額となっています。
- ◆ 土木費は、浜尻北交差点改良事業が減額となる一方で、都市集客施設建設基金への積立などにより、4,916万円、0.2%の増額となっています。
- ◆ 教育費は、市民活動センターの建設事業終了や、群馬地域運動広場(仮称)の整備事業終了などにより、△23億7,632万円、12.8%の減額となっています。
- ◆ 公債費は、平成20年度借入の高崎経済大学教室棟及び桜山小学校などの建設事業債について、元金償還が始まるため、6億6,800万円、5.3%の増額となっています。

### 3. 歳出(性質別)

- ・ 人件費、扶助費、公債費の義務的経費… 6 1 9 億 5, 6 8 6 万円、前年度対比 1.9% の減
- ・ 建設事業などの投資的経費… 1 4 5 億 6, 0 4 2 万円、前年度対比 29.3% の減

(単位：千円、%)

区 分	平成 2 4 年度		平成 2 3 年度		増 減 額	伸び率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
(1)義務的経費	61,956,861	40.4	63,165,774	40.4	△ 1,208,913	△ 1.9
①人件費	21,224,646	13.8	21,709,917	13.9	△ 485,271	△ 2.2
②扶助費	27,528,591	18.0	28,920,343	18.5	△ 1,391,752	△ 4.8
③公債費	13,203,624	8.6	12,535,514	8.0	668,110	5.3
(2)投資的経費	14,560,423	9.5	20,607,968	13.2	△ 6,047,545	△ 29.3
①普通建設事業	14,535,220	9.5	20,607,964	13.2	△ 6,072,744	△ 29.5
補助事業	3,920,031	2.6	5,186,893	3.3	△ 1,266,862	△ 24.4
単独事業	10,173,893	6.6	15,047,271	9.6	△ 4,873,378	△ 32.4
県営事業負担金	441,296	0.3	373,800	0.3	67,496	18.1
②災害復旧事業	25,203	0.0	4	0.0	25,199	629,975.0
(3)その他経費	76,732,716	50.1	72,516,258	46.4	4,216,458	5.8
①物件費	18,011,339	11.8	18,857,554	12.1	△ 846,215	△ 4.5
②補助費等	20,230,683	13.2	18,349,607	11.7	1,881,076	10.3
③貸付金	26,343,588	17.2	26,096,498	16.7	247,090	0.9
④繰出金	8,274,501	5.4	7,428,710	4.8	845,791	11.4
⑤その他	3,872,605	2.5	1,783,889	1.1	2,088,716	117.1
合 計	153,250,000	100.0	156,290,000	100.0	△ 3,040,000	△ 1.9

- ◆ 人件費は、職員数の圧縮による職員給の減や、定年退職者の減少による退職手当の減などにより、前年度対比△4億8,527万円、2.2%の減額となっています。
- ◆ 扶助費は、子ども手当の減額などにより、全体として△13億9,175万円、4.8%の減額となっています。
- ◆ 普通建設事業は、市民活動センターの建設事業終了や、最終処分場及び群馬地域運動広場(仮称)の整備事業終了などにより、△60億7,274万円、29.5%の減額となっています。
- ◆ 物件費は、既存事業の経費削減や見直しにより、△8億4,622万円、4.5%の減額となっています。
- ◆ 補助費等は、ビジネス立地奨励金や中小企業経営安定化助成金などの、企業に対する支援策の強化などにより、18億8,108万円、10.3%の増額となっています。
- ◆ 繰出金は、新斎場用地取得に伴う土地取得事業特別会計繰出金の増や、給付費の増加に伴う国保・介護保険特別会計繰出金の増などにより、8億4,579万円、11.4%の増額となっています。

【平成24年度予算の主要（新規）事業】

事業・概要・〔担当部署〕		1 款	議 会 費	
		予 算 額		
		2 4 年度	2 3 年度	増 減
新	(1) インターネット議会映像配信 議会（本会議）映像のライブ・録画配信を行う。 〔議会事務局庶務課〕	千円 1,664	千円 -	千円 1,664

事業・概要・〔担当部署〕		2 款	総 務 費	
		予 算 額		
		2 4 年度	2 3 年度	増 減
新	(1) 多言語ホームページ・シティーセールspanフレット作成 〔秘書課〕 外国人住民が地域に積極的に関われるように、また外国人集客増を目的に多言語で高崎市内イベント・観光情報などをインターネットやパンフレットで紹介する。	千円 4,000	千円 -	千円 4,000
新	(2) ラジオ放送電波受信状況等調査 〔広報広聴課〕 吉井地域でのラジオ高崎の電波の受信状況を調査し、改善策の検討を行う。	2,000	-	2,000
拡	(3) 街路灯設置補助の拡充 〔防災安全課〕 町内会が設置する街路灯のLED化の推進・普及を図るため、新規（交換）設置に対して、3年間に限り補助を拡大。 ・補助率 3/4（現行1/2） ・限度額 23,000円（現行15,000円） ・予定設置数 1,000灯	23,000	8,410	14,590
新	(4) バックアップ情報機能構築事業調査 〔企画調整課〕 国の機関等の情報バックアップ機能を有した施設について、その機能及び規模などを調査研究する。	2,000	-	2,000
新	(5) 伝統芸能備品等修繕費補助金 〔地域行政課〕 山車等の伝統芸能備品の修繕に対し補助を行う。 ・補助率 1/2                      ・限度額 1,000,000円	10,000	-	10,000
	(6) 小栗の里整備事業 〔地域行政課〕 市民と観光客が憩い楽しめる拠点施設を倉渕地域に建設する。 支所改修（公民館併設）工事（平成24年度） 公民館等解体・小栗の里建設工事（平成25年度）	183,471	50,561	132,910
新	(7) まちなか音楽活動助成事業 〔文化課〕 音楽活動をしている市民を支援することにより、音楽のある街づくりと中心市街地の活性化を図る。	10,000	-	10,000

※ 事業名欄の「新」は平成24年度新規事業、「拡」は拡大事業

【平成24年度予算の主要（新規）事業】

事業・概要・〔担当部署〕		2 款	総 務 費	
		予 算 額		
		2 4 年度	2 3 年度	増 減
新	<b>(8) 群馬交響楽団による音楽会の開催</b> <span style="float:right">〔文化課〕</span> <b>・群馬交響楽団員 心に響く音楽会</b> 公民館や商店街等を会場に、楽団員による演奏会や意見交換会を開催し、地域における音楽文化の普及と向上を図る。 ・元旦コンサート ・夏季公演 ・やさしいクラシック音楽会	千円 14,014	千円 9,014	千円 5,000
	<b>(9) 企画文化事業</b> <span style="float:right">〔文化課〕</span> 「第46回松竹大歌舞伎（7月）」 「佐渡裕指揮シエナ・ウインドオーケストラ（8月）」他	73,289	112,463	△ 39,174
	<b>(10) 市美術館、タワー美術館</b> <span style="float:right">〔文化課〕</span> 「魔法の美術館（11～1月）」他 市美術館 「中島潔展（1～2月）」他 タワー美術館	175,758	178,149	△ 2,391

※ 事業名欄の「新」は平成24年度新規事業、「拡」は拡大事業



【平成24年度予算の主要（新規）事業】

事業・概要・〔担当部署〕	3 款		民生費
	予 算 額		
	24年度	23年度	増 減
<b>(1) 榛名福祉会館建設事業</b> <span style="float:right">〔社会福祉課〕</span> 福祉会館、地域活動支援センター及び児童館機能を備え、図書館との複合施設として建設工事を進め、平成24年9月の開館にむけて準備を進める。 平成21～22年度＝基本設計、実施設計 平成23～24年度＝建設工事	千円 112,862	千円 219,187	千円 △ 106,325
<b>(2) 吉井総合福祉センター（仮称）建設事業</b> <span style="float:right">〔社会福祉課〕</span> 地域福祉の充実及び交流の場や福祉相談の拠点として、福祉センター機能とデイサービスセンター機能を併せ持つ総合福祉施設を建設する。 平成22～23年度＝基本設計、実施設計 平成24～25年度＝建設工事	190,600	25,530	165,070
<b>新 (3) 社会福祉施設等施設整備費補助</b> <span style="float:right">〔障害福祉課〕</span> 社会福祉法人等が整備するグループホームや児童デイサービス等の施設整備に要する費用の一部を補助する。	58,600	—	58,600
<b>新 (4) 子育て応援情報サイト（仮称）構築</b> <span style="float:right">〔こども家庭課〕</span> 地域の子育てを支援する力や子育てしやすい環境づくりを向上させるため、子どもの成長や生活に適した行政情報、民間サービス、地域情報等を、必要な時に手軽に入手できる地域ポータルサイトを民間事業者等との連携により構築する。	3,000	—	3,000
<b>(5) 放課後児童健全育成事業</b> <span style="float:right">〔こども家庭課〕</span> 放課後における児童の健全育成を推進するため、78か所の放課後児童クラブの運営及び施設整備を行う。（直営4クラブ） ・運営委託（74クラブ分） 400,641 千円 ・専用施設建設工事（下里見小） 42,000 千円	508,444	488,241	20,203
<b>(6) 乳児受入支援事業補助</b> <span style="float:right">〔保育課〕</span> 年度途中の乳児受入に対する経費助成で、平成23年度までは県の補助事業であったが、中核市移行に伴い、廃止となった県補助金相当額について、市単独費として上乗せし、補助を継続する。	14,400	13,920	480
<b>新 (7) ブックスタート事業</b> <span style="float:right">〔こども家庭課〕</span> 絵本を通して家庭でのあたたかい親子のふれあいの時間をづくり、子どもへの係わりや育みを感じられることを目的とした子育て支援として、すべての赤ちゃんを対象に絵本を手渡す。	5,430	—	5,430

※ 事業名欄の「新」は平成24年度新規事業、「拡」は拡大事業

【平成24年度予算の主要（新規）事業】

事業・概要・〔担当部署〕	3 款 民 生 費		
	予 算 額		
	2 4 年 度	2 3 年 度	増 減
<b>新（8）吉井保育所改築事業</b> <span style="float:right">〔保育課〕</span> 昭和50年築の園舎を建替え、需要が高まりつつある乳幼児（0～2歳児）受入れ機能・施設の強化を図る。 平成23年度＝基本設計、実施設計 平成24～25年度＝建設工事	千円 179,385	千円 —	千円 179,385
<b>新（9）老人福祉施設等施設整備費補助</b> <span style="float:right">〔長寿社会課〕</span> 緊急度が高い特別養護老人ホーム在宅待機者「ゼロ」を実現するため、社会福祉法人が設置する特別養護老人ホーム等の施設整備に対して、139床分の予算を確保し、補助する。 また、社会福祉法人が老人福祉施設の大規模修繕を行う際に、その整備費用の2分の1を、補助限度額20,000千円の範囲内で補助する。	481,664	—	481,664
<b>新（10）高齢者買い物支援事業</b> <span style="float:right">〔長寿社会課〕</span> 高齢者の買い物難民「ゼロ」を目指して、以下の取り組みを行う。 ①高齢者が中心市街地で買い物できるよう、中心市街地等に直行する買物送迎バス等を定期的に試験運行させる。 ②買物困難地域で、高齢者の見守りを兼ねた移動販売を実施するNPO法人等へ運営費の一部を補助する。 ③高齢者サロン等へ出向き、移動販売を行う事業者へ運営費の一部を補助する。 ・バス運行委託 <span style="float:right">8,000 千円</span> ・買い物支援事業者補助 <span style="float:right">3,400 千円</span>	11,400	—	11,400

※ 事業名欄の「新」は平成24年度新規事業、「拡」は拡大事業

【平成24年度予算の主要（新規）事業】

事業・概要・〔担当部署〕	4 款 衛生費		増減									
	予 算 額											
	24年度	23年度										
<b>拡 (1) 夜間休日急病診療所の拡充</b> <span style="float:right">〔保健医療総務課〕</span> 小児科の休日診療について、従来の在宅当番医に加えて、総合保健センター内で、休日午前中の診療を行う。	千円 46,020	千円 53,762	千円 △ 7,742									
<b>新 (2) 救急告示病院等非常用自家発電装置整備補助</b> <span style="float:right">〔保健医療総務課〕</span> 停電時及び災害時等における医療提供体制等の確保を図るため、救急告示医療機関が整備する非常用自家発電装置の整備に要する費用の一部を補助する。	69,351	—	69,351									
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:30%;">区 分</th> <th style="width:20%;">補 助 率</th> <th style="width:50%;">補 助 限 度 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>災害拠点病院</td> <td>2分の1以内</td> <td>50,000千円以内</td> </tr> <tr> <td>災害拠点病院以外の救急告示病院等</td> <td>2分の1以内</td> <td>20,000千円以内</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	補 助 率	補 助 限 度 額	災害拠点病院	2分の1以内	50,000千円以内	災害拠点病院以外の救急告示病院等	2分の1以内	20,000千円以内			
区 分	補 助 率	補 助 限 度 額										
災害拠点病院	2分の1以内	50,000千円以内										
災害拠点病院以外の救急告示病院等	2分の1以内	20,000千円以内										
<b>(3) 予防接種事業</b> <span style="float:right">〔保健予防課〕</span> 子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチンについて23年度と同様に接種機会を提供するとともに、日本脳炎についても過去の積極的勧奨差し控えにより接種できなかった者に対する特例措置予防接種を実施する。	1,212,168	1,138,887	73,281									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子宮頸がん予防接種 対象＝中学1年から高校1年生相当の女子（全額公費負担）</li> <li>・ヒブ予防接種、小児用肺炎球菌予防接種 対象＝0歳児から4歳児（全額公費負担）</li> <li>・日本脳炎予防接種 特例対象者＝平成7年6月1日～平成19年4月1日生まれの者 内容＝20歳になる前日までの間、未接種分を全額公費負担</li> </ul>												
<b>(4) 乳幼児等健康診査事業</b> <span style="float:right">〔健康課〕</span> 妊産婦及び乳幼児の疾病の早期発見、健康の保持増進を目的に各種健康診査を行う。	456,655	490,093	△ 33,438									
<b>(5) 健康診査事業</b> <span style="float:right">〔健康課〕</span> 成人を対象に生活習慣病及びがんの早期発見・早期治療を図るため健康診査及び各検診事業を行う。今年度より「前立腺がん検診」の個別検診を追加する。	420,627	416,454	4,173									
<b>新 (6) ねこの不妊・去勢費用助成</b> <span style="float:right">〔生活衛生課〕</span> 市民が飼育又は保管するねこについて、不妊・去勢手術費用の一部を助成することで、所有者不明のねこの減少、引取数の減少を図り、ねこに対する市民からの苦情の軽減を図る。	3,600	—	3,600									
補助金額   メス：5,000円（450頭分） オス：3,000円（450頭分）												

※ 事業名欄の「新」は平成24年度新規事業、「拡」は拡大事業

【平成24年度予算の主要（新規）事業】

事業・概要・〔担当部署〕	4 款		衛生費
	予 算 額		
	24年度	23年度	増 減
<b>拡 (7) 太陽光発電システム導入促進補助</b> <span style="float:right">〔環境政策課〕</span> 市民が行う太陽光発電システムの導入に対し、経費の一部を補助することにより、地球温暖化対策の推進及び新エネルギーの普及促進を図る。 ・目標件数 2,000件 ・補助限度額 8万円	千円 160,000	千円 112,500	千円 47,500
<b>(8) 新斎場建設事業</b> <span style="float:right">〔市民課〕</span> 高崎市斎場の老朽化と今後の火葬件数の増加に対応するため、新斎場を建設し、利用者の利便性の向上を図る。 敷地面積 48,000㎡ 建物 式場棟+火葬棟+待合棟 6,000~7,000㎡ 平成24~25年度=基本設計・実施設計 平成26~27年度=建設工事 ・基本設計等委託料 62,700千円 ・用地費（土地取得事業特別会計繰出金） 488,869千円	577,661	48,414	529,247
<b>新 (9) 一般廃棄物処理施設（焼却施設）整備基本計画策定等</b> <span style="float:right">〔環境施設整備室〕</span> 高浜クリーンセンターの老朽化に伴い、新たな焼却施設等の整備を行うための基本計画を策定する。また、整備事業を実施するにあたり、環境にどのような影響を及ぼすのか、事前調査並びに予測及び評価の手法について検討を行う。	11,000	—	11,000

※ 事業名欄の「新」は平成24年度新規事業、「拡」は拡大事業

【平成24年度予算の主要（新規）事業】

事業・概要・〔担当部署〕		6 款 農林水産業費		
		予 算 額		
		24年度	23年度	増 減
<b>拡 (1) 地産多消推進事業</b> <span style="float:right">〔農林課〕</span> 東日本大震災及び原発事故の影響や風評被害による出荷量の減少などを解消するため、大消費地に向けて、安心・安全な高崎産農畜産物を積極的にPRする。 ・ 農畜産物放射能検査手数料 1,000 千円 ・ 農畜産物広報活動委託料 55,975 千円 ・ 地元農産物消費拡大促進補助金 420 千円 ・ グリーンツーリズム事業補助金 240 千円	千円	千円	千円	
	60,942	26,000 (6月補正、 9月補正)	34,942	
<b>(2) 農業者融資利子補給制度</b> <span style="float:right">〔農林課〕</span> 農業経営者を資金面から支援するため、JAなどから融資を受けた者に対して利子補給する。 ・ 農業近代化資金利子補給金 10,273 千円 ・ 農業経営基盤強化資金利子補給金 4,808 千円 ・ 総合農政推進資金利子補給金 160 千円 ・ 農業経営安定緊急融資資金利子補給金 2,246 千円 ・ 農業者災害等緊急対応資金利子補給金 1,680 千円	19,167	22,684	△ 3,517	

※ 事業名欄の「新」は平成24年度新規事業、「拡」は拡大事業

【平成24年度予算の主要（新規）事業】

事業・概要・〔担当部署〕	7 款 商 工 費		
	予 算 額		
	2 4 年 度	2 3 年 度	増 減
<b>(1) 中小企業経営安定化助成</b> <span style="float:right">〔商工振興課〕</span> 中小企業の経営基盤安定化を図るため、経営状況に応じて事業所税の納付額に対する助成を行う。 ・赤字企業 H23年7月1日～H28年6月30日 全額 ・黒字企業 H23年7月1日～H24年6月30日 3/4 H24年7月1日～H25年6月30日 1/3 H25年7月1日～H26年6月30日 1/4	千円 725,000	千円 265,621	千円 459,379
<b>拡 (2) 省エネルギー型街路灯整備費補助の拡充</b> <span style="float:right">〔商工振興課〕</span> 商店街の環境づくりを支援するため、街路灯をLED化する取り組みに対して補助する。 ・補助率 3/4（市：1/2、県：1/4）	41,055	500	40,555
<b>新 (3) 中小企業機械設備導入支援事業</b> <span style="float:right">〔商工振興課〕</span> 震災や円高等による厳しい経済環境の変化に対応するため、リース契約により、機械設備を導入する費用の一部を助成する。 ・対象経費 200,000千円以下 ・助成金額 対象経費×2.2%×リース日数÷365日 ・限度額 1,000千円/1年 ・助成期間 平成24年度から平成28年度までに、新たにリース契約をし、そのリース開始日から5年間	40,000	-	40,000
<b>拡 (4) ビジネス誘致推進事業</b> <span style="float:right">〔産業政策課〕</span> 本市の魅力や特色を積極的にPRし、本市への企業誘致や、市内企業の定着を図る。 ・ビジネス誘致アドバイザー経費 1,735 千円 ・メイドインたかさき情報拡充委託料 2,387 千円 ・ビジネス誘致キャンペーン委託料 30,000 千円	34,122	1,223 (9月補正)	32,899
<b>新 (5) ビジネス立地奨励金の創設</b> <span style="float:right">〔産業政策課〕</span> 高崎操車場跡地やスマートIC周辺区域などを対象とし、企業誘致の促進を図るため、新たな奨励金制度を創設する。 ①事業用地取得奨励金 ②施設設置奨励金 ③雇用促進奨励金 ④上下水道使用料金奨励金 ⑤緑化推進奨励金 ⑥地球環境・省電力設備設置奨励金	792,237	-	792,237
<b>(6) 産業立地振興奨励金</b> <span style="float:right">〔産業政策課〕</span> 本市への企業誘致促進や、市内企業の定着を推進するため、各種奨励金を交付する。 ①事業所設置奨励金 ②雇用促進奨励金 ③緑化推進奨励金	223,060	182,273	40,787

※ 事業名欄の「新」は平成24年度新規事業、「拡」は拡大事業

【平成24年度予算の主要（新規）事業】

事業・概要・〔担当部署〕	7 款	商 工 費	
	予	算 額	
	24年度	23年度	増 減
<b>拡 (7) 小口資金融資保証料全額補助制度の創設</b> <span style="float:right">〔商工振興課〕</span> 厳しい経済状況下における中小企業の経営改善を支援するため、小口資金融資制度利用時に事業者が負担する信用保証料について、全額を補助する。	千円 183,400	千円 52,210	千円 131,190
<b>新 (8) 創業者融資保証料補助・利子補給制度の創設</b> <span style="float:right">〔商工振興課〕</span> 新規創業者を支援するため、必要な設備・運転資金の融資に伴う貸付時信用保証料の全額補助及び利子補給を行い、負担の軽減を図る。 ・利子補給期間 5年間 ・利子補給率 支払利子の全額	20,874	-	20,874
<b>(9) 中小企業向け融資制度</b> <span style="float:right">〔商工振興課〕</span> 中小企業における厳しい経営環境を改善し、資金調達を円滑にするため、原資を金融機関に預託し、長期、固定、低金利での融資を行う。	24,415,613	24,271,542	144,071
<b>新 (10) 外国人誘客推進事業</b> <span style="float:right">〔観光課〕</span> 観光による外国人旅行者の誘客を促進するため、海外観光会社の招聘事業や旅行展示会の参加等により、本市の観光事業の推進を図る。 ・対象 東南アジア諸国	2,000	-	2,000
<b>新 (11) 高崎F C 設立10周年記念上映会開催</b> <span style="float:right">〔観光課〕</span> 高崎フィルムコミッションの設立10周年記念事業として、ロケ地となった高崎市の魅力を再発見する機会を提供するとともに、市民への啓発活動の一環として上映会を開催する。 ・上映会場 市内文化施設（予定）	2,400	-	2,400
<b>拡 (12) たかさき雷舞フェスティバル開催補助</b> <span style="float:right">〔観光課〕</span> 雷舞フェスティバルの開催と、「雷舞」の普及活動を推進するため補助を行い、本市の観光振興と地域の活性化を図る。 ・海外チーム招聘（2,000千円）	9,200	7,200	2,000

※ 事業名欄の「新」は平成24年度新規事業、「拡」は拡大事業

【平成24年度予算の主要（新規）事業】

事業・概要・〔担当部署〕		8 款	土 木 費	
		予 算 額		
		2 4 年度	2 3 年度	増 減
		千円	千円	千円
	<b>(1) 道路橋りょう新設改良事業</b> <span style="float:right">〔土木課〕</span>	1,595,978	1,928,969	△ 332,991
	・道路整備 943,982 千円 道路新設改良舗装工事 I-761号線道路改良ほか121路線			
	・用排水路整備 220,492 千円 用排水路新設改良工事 中泉横水路ほか13か所 雨水対策工事 五貫堀ほか21か所			
	・ I 1 2 0 号線 13,040 千円 事業期間 平成13～25年度 総事業費 500,000千円 L=750m 進捗率（平成23年度末見込） 74.7%			
	・ 問屋町南通り線 11,240 千円 事業期間 平成21～25年度 総事業費 110,000千円 L=1,370m 進捗率（平成23年度末見込） 94.8%			
	・ 環状線 38,880 千円 事業期間 平成22～24年度 総事業費 78,891千円 L=600m 進捗率（平成23年度末見込） 49.8%			
	・ A 5 7 2 号線 36,700 千円 事業期間 平成23～26年度 総事業費 62,000千円 L=430m 進捗率（平成H23年度末見込） 29.0%			
新	・ E 2 7 2 号線鳥羽踏切 130,144 千円 事業期間 平成24年度 総事業費 130,144千円 L=12.9m			
	・ 橋りょう長寿命化 54,000 千円 事業期間 平成24～33年度 総事業費 1,384,000千円 対象橋りょう 80橋			
	・ 烏川橋架替 75,250 千円 事業期間 平成21～26年度 総事業費 460,000千円 L=49m 進捗率（平成23年度末見込） 20.6%			
	・ 坂口・中奥平線 32,050 千円 事業期間 平成22～25年度 総事業費 200,000千円 L=490m 進捗率（平成23年度末見込） 30.0%			
	・ 下長根・塩線 17,600 千円 事業期間 平成18～28年度 総事業費 178,257千円 L=822m 進捗率（平成23年度末見込） 77.2%			
新	・ 下長根・宿1号線 21,000 千円 事業期間 平成24～29年度 総事業費 180,000千円 L=430m			

※ 事業名欄の「新」は平成24年度新規事業、「拡」は拡大事業



【平成24年度予算の主要（新規）事業】

事業・概要〔担当部署〕	8 款		土木費	
	予		算 額	
	24年度	23年度	増	減
	千円	千円	千円	
(2) 土地区画整理事業	2,768,121	4,191,223	△	1,423,102
〔市街地整備課〕				
〔区画整理課〕				
・ 城東	6,982			
事業期間	昭和53～平成28年度			
総事業費	7,316,000千円	82.0ha		
進捗率（平成23年度末見込）	93.4%			
・ 駅西口周辺	113,673			
事業期間	昭和55～平成27年度			
総事業費	20,570,000千円	17.8ha		
進捗率（平成23年度末見込）	95.4%			
・ 城址周辺	86,348			
事業期間	昭和55～平成28年度			
総事業費	8,368,000千円	8.2ha		
進捗率（平成23年度末見込）	99.8%			
・ 石原東	39,001			
事業期間	昭和56～平成27年度			
総事業費	3,263,000千円	40.1ha		
進捗率（平成23年度末見込）	92.8%			
・ 駅東口周辺第二	36,638			
事業期間	昭和60～平成28年度			
総事業費	10,829,000千円	17.1ha		
進捗率（平成23年度末見込）	99.2%			
・ 倉賀野西	78,067			
事業期間	平成1～28年度			
総事業費	1,292,000千円	8.3ha		
進捗率（平成23年度末見込）	88.2%			
・ 駅西口線周辺	44,822			
事業期間	平成3～28年度			
総事業費	4,234,000千円	2.6ha		
進捗率（平成23年度末見込）	96.1%			
・ 倉賀野駅北	197,125			
事業期間	平成7～30年度			
総事業費	4,081,000千円	17.5ha		
進捗率（平成23年度末見込）	38.4%			
・ 浜尻北	158,085			
事業期間	平成10～26年度			
総事業費	2,640,000千円	8.4ha		
進捗率（平成23年度末見込）	66.6%			
・ 浜尻北交差点改良	15,028			
事業期間	平成21～25年度			
総事業費	1,053,800千円			
・ 高崎操車場跡地周辺	675,614			
事業期間	平成9～29年度			
総事業費	17,189,000千円	75.3ha		
進捗率（平成23年度末見込）	36.2%			

※ 事業名欄の「新」は平成24年度新規事業、「拡」は拡大事業

【平成24年度予算の主要（新規）事業】

事業・概要・〔担当部署〕	8 款		土木費	
	予 算 額		増 減	
	24年度	23年度	増	減
	千円	千円		千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・上中居 98,977 千円 事業期間 平成13～30年度 総事業費 4,614,000千円 9.4ha 進捗率（平成23年度末見込） 94.4%</li> <li>・新町駅前第二 49,672 千円 事業期間 昭和61～平成27年度 総事業費 4,564,000千円 13.7ha 進捗率（平成23年度末見込） 87.5%</li> <li>・群馬中央第二 586,189 千円 事業期間 平成9～35年度 総事業費 13,300,000千円 72.0ha 進捗率（平成23年度末見込） 21.5%</li> <li>・組合施行の土地区画整理事業に係る経費 581,900 千円 新保・日高 進捗率（平成23年度末見込） 80.6% 菅谷高畑 進捗率（平成23年度末見込） 66.8%</li> </ul>				
<b>(3) 街路事業</b>				
<ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高前幹線 203,523 千円 事業期間 平成8～25年度 総事業費 3,120,600千円 L=530m W=30m 進捗率（平成23年度末見込） 87.4%</li> <li>・飯塚並榎線（第二工区） 446,149 千円 事業期間 平成23～27年度 総事業費 725,547千円 L=415m W=16m 進捗率（平成23年度末見込） 9.9%</li> <li>・宿横手大沢線（第三工区） 4,900 千円 事業期間 平成23年度～ 総事業費 960,000千円 L=400m W=18m 進捗率（平成23年度末見込） 0.0%</li> <li>・矢中下斎田線（第二工区） 5,000 千円 事業期間 平成24年度～ 総事業費 1,960,000千円 L=810m W=18m</li> <li>・堤下線 41,875 千円 事業期間 平成20～25年度 総事業費 350,000千円 L=400m W=12m 進捗率（平成23年度末見込） 32.0%</li> <li>・富岡生原線 28,576 千円 事業期間 平成20～25年度 総事業費 400,000千円 L=680m W=13m 進捗率（平成23年度末見込） 52.6%</li> <li>・下芝線 250,000 千円 事業期間 平成21～25年度 総事業費 439,000千円 L=63m W=10.5m 進捗率（平成23年度末見込） 43.0%</li> </ul> </li> </ul>	1,648,000	1,242,556	405,444	
<b>〔都市施設課〕</b>				
<b>新</b>				

※ 事業名欄の「新」は平成24年度新規事業、「拡」は拡大事業

【平成24年度予算の主要（新規）事業】

事業・概要・〔担当部署〕	8 款		土木費
	予 算 額		
	24年度	23年度	増 減
	千円	千円	千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高崎駅観音山線（県道分） 43,200 千円 総事業費 5,644,000千円 L=733m W=16~20.8m 進捗率（平成23年度末見込） 92.0%</li> <li>・吉井北通り線（県道分） 513,111 千円 総事業費 7,400,000千円 L=1,500m W=27~35m 進捗率（平成23年度末見込） 26.1%</li> </ul>			
<p><b>(4) 高崎駅東口駅前広場再編成整備事業</b> <span style="float: right;">〔都市施設課〕</span> <span style="float: right;">〔スマートインター整備室〕</span></p> <p>高速交通網を活かした集客力を高めるため、高速バスターミナルの整備等、高崎駅東口駅前広場の再編成を行う。 事業期間 平成23~25年度</p>	179,142	118,880	60,262
<p><b>(5) 都市集客施設整備事業</b> <span style="float: right;">〔都市集客施設整備室〕</span></p> <p>集客交流による地域経済の活性化や新ビジネス創出、高崎らしい新たな文化の創造・発信のためのシンボルとなる都市集客施設を整備する。 事業期間 平成23~27年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市集客施設基本設計等委託、再開発事業支援委託</li> <li>・都市集客施設建設基金設置</li> </ul>	2,118,302	19,540	2,098,762
<p><b>(6) スマートIC整備事業</b> <span style="float: right;">〔スマートインター整備室〕</span></p> <p>高崎都心部のポテンシャル向上と地域経済発展のために、スマートインター等関連施設を整備し、産業等の集積を図る開発計画を推進する。 事業期間 平成21~25年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートIC整備工事、東部幹線改築工事</li> <li>・周辺開発現況測量等調査設計委託</li> </ul>	983,257	1,007,054	△ 23,797
<p><b>新 (7) 吉井中央公園（仮称）整備</b> <span style="float: right;">〔公園緑地課〕</span></p> <p>吉井地区の中心市街地の住民が災害時等に速やかに避難できるよう、防災機能を備えた公園を整備する。 ・基礎調査委託</p>	1,800	-	1,800
<p><b>新 (8) 高崎公園・烏川緑地間の人道橋整備</b> <span style="float: right;">〔公園緑地課〕</span></p> <p>城址地区との回遊性を確保するため、高崎公園から烏川緑地へと横断連絡する散策経路を整備する。 ・高崎公園・烏川緑地間人道橋設計委託</p>	10,000	-	10,000
<p><b>新 (9) 多機能型住居整備調査</b> <span style="float: right;">〔建築住宅課〕</span></p> <p>高齢者と学生と子どもたちをつなぐことを目的として、デイサービス・託児所・長寿センター・学生マンション・サービス付高齢者向け住宅などの複合的な施設について調査する。</p>	5,000	-	5,000
<p><b>(10) 住環境改善助成事業</b> <span style="float: right;">〔建築住宅課〕</span></p> <p>居住環境の改善と市民生活の向上、あわせて市内中小企業の支援と市民経済の活性化を図るため、対象となる住宅の改修、修繕、模様替え等の工事費の一部を助成する。</p>	100,000	225,000 (9月補正、 12月補正)	△ 125,000

※ 事業名欄の「新」は平成24年度新規事業、「拡」は拡大事業

【平成24年度予算の主要（新規）事業】

事業・概要・〔担当部署〕	10款		教育費
	予算額		
	24年度	23年度	増減
<b>新 (1) 小学生自然体験活動事業</b> <b>〔学校教育課〕</b> 地域の豊かな自然環境の中で、小学生が自然体験や農業体験、地域との交流を通して、体験的に「生きる力」を培う。	千円 1,413	千円 -	千円 1,413
<b>拡 (2) 学校・幼稚園の暑さ対策推進事業</b> <b>〔教育総務課〕</b> 児童・生徒の熱中症対策及び節電対策として、学校園で電気を使用しない暑さ対策を実施する。(平成23年度途中から実施) ・消耗品(グリーンカーテン、簾、よしず等) 3,640千円 (小・中・幼・特別支援学校全校園) ・屋上遮熱・防水工事(小学校2校) 25,600千円 ・遮熱フィルム貼り工事(小・中学校) 6,080千円	35,320	6,249	29,071
<b>拡 (3) 耐震補強事業の重点実施</b> <b>〔教育総務課〕</b> 昭和56年(新耐震設計基準施行)以前に建設された校舎や屋内運動場の耐震診断を行い、その結果に基づき補強設計、工事を実施する。平成24年度で耐震2次診断を全て終了させるため、調査を前倒しで実施する。 ・耐震診断実施校(小学校19校、幼稚園1園) ・耐震補強設計実施校(小学校8校、中学校1校) ・耐震補強等工事実施校(小学校6校、中学校3校、幼稚園2園)	566,353	222,318	344,035
<b>(4) 学校校舎等建設</b> <b>〔教育総務課〕</b> 老朽化した校舎を改築し、児童・生徒の安全性の確保や教育環境を改善する。 ・塚沢小学校校舎建設 平成23～24年度＝設計 平成24～25年度＝解体・建設工事 ・東部小学校屋内運動場建設 平成24～25年度＝設計 平成25～26年度＝解体・建設工事 ・佐野中学校校舎建設 平成23～24年度＝解体・建設工事	890,691	494,362	396,329
<b>(5) 自校方式給食拡充事業</b> <b>〔教育総務課〕</b> 食育など様々な観点から、高崎市全域に自校方式の給食を拡充していく。また、自校方式移行に伴い老朽化した給食センターを廃止する。 ・平成24年度＝整備(新町第二小学校、新町中学校) ・平成25年度＝解体(新町学校給食センター)	458,752	408,417	50,335
<b>新 (6) 第二グラウンド人工芝整備事業</b> <b>〔高崎経済大学附属高等学校〕</b> 部活動の際の生徒のけが防止対策、近隣住宅への防塵対策及び設備の維持管理面の観点から、サッカー専用の第二グラウンドを人工芝で整備する。	105,000	-	105,000

※ 事業名欄の「新」は平成24年度新規事業、「拡」は拡大事業

【平成24年度予算の主要（新規）事業】

事業・概要・〔担当部署〕		10 款	教 育 費	
		予 算 額		
		24年度	23年度	増 減
拡	<b>(7) 幼稚園第3子以降保育料補助の拡充</b> <span style="float:right">〔保育課〕</span> 私立幼稚園第3子以降保育料補助金の補助限度額を増額（保育料の完全無料化）することで第3子以降の子どもが私立幼稚園に通っている家庭の経済的な負担を軽減し、子どもを生き育てやすい環境の整備を促進する。	千円 54,816	千円 38,818	千円 15,998
新	<b>(8) 市民活動センターの開館</b> <span style="float:right">〔社会教育課〕</span> 生涯学習、男女共同参画、市民公益活動等を推進していくため、地域人材支援センター、男女共同参画センター、市民公益活動促進センターの機能を備えた施設として開館する市民活動センターの管理経費。 また、3つのセンターが連携した「市民活動センターフェスティバル（仮称）」を開催し、市民・団体間の交流を図る。	24,686	-	24,686
	<b>(9) 史跡の保存整備</b> <span style="float:right">〔文化財保護課〕</span> 貴重な史跡を保存し、市民共有の文化遺産として広く活用できるよう整備を行う。			
	<ul style="list-style-type: none"> <li> <b>・ 日高遺跡</b>                国指定史跡 弥生時代の水田・住居・墓を含む集落遺跡                実施設計に基づき屋外体験施設建築、環濠エリア整備等を行う。                平成21～25年度＝古代生活再現ゾーン（JR上越線北側）             </li> </ul>	108,677	124,760	△ 16,083
	<ul style="list-style-type: none"> <li> <b>・ 箕輪城跡</b>                国指定史跡 中世（15世紀後半）築城の城郭（平山城）                実施設計に基づき史跡地内の樹木伐採整備、トイレ設置、東屋設置・改修等を行う。また、復元建造物の基本設計を行う。             </li> </ul>	54,910	27,641	27,269
	<b>(10) 東部公民館改築事業</b> <span style="float:right">〔社会教育課〕</span> 耐震診断の状況を踏まえ、東部公民館の改築を行う。 平成23年度＝実施設計 平成24年度＝建設工事、旧館解体設計 平成25年度＝開館、旧館解体工事	179,190	12,319	166,871
	<b>(11) 榛名図書館建設事業</b> <span style="float:right">〔中央図書館〕</span> 榛名地域に福社会館との複合施設として建設する。 平成21～22年度＝基本設計、実施設計 平成23～24年度＝建設工事	150,714	280,739	△ 130,025
新	<b>(12) ツール・ド・榛名（仮称）開催準備経費</b> <span style="float:right">〔スポーツ課〕</span> 市民の健康増進及び地域の活性化を図るため、榛名文化会館から榛名湖までのサイクリング競技「ツール・ド・榛名（仮称）」の開催に向けた準備を行う。 平成24年度＝各機関との調整、実行委員会の立ち上げ等 平成25年度＝開催	10,000	-	10,000

※ 事業名欄の「新」は平成24年度新規事業、「拡」は拡大事業

【平成24年度予算の主要（新規）事業】

事業・概要・〔担当部署〕		10 款	教 育 費		
		予 算 額			
		24 年度	23 年度	増 減	
新	(13) マラソンフェスタin榛名湖開催準備経費	千円 1,655	千円 -	千円 1,655	
	<p>〔スポーツ課〕            全国に榛名湖をアピールし、地域の活性化を図るため、榛名湖周回コースをメインとした「マラソンフェスタ」の開催に向けた準備を行う。            平成24年度＝マラソンコース公認取得、各機関との調整、実行委員会の立ち上げ等            平成25年度＝開催</p>				
	(14) 子育て支援のための体育施設改修事業	3,000	-	3,000	
	<p>〔スポーツ課〕            子連れでも安心して体育施設を利用できるよう、浜川体育館及び群馬体育館に幼児用トイレと授乳室を設置する。            ・浜川体育館幼児用トイレ等設置工事 2,500 千円            ・群馬体育館幼児用トイレ等設置工事 500 千円</p>				
	(15) 浜川陸上競技場第2種公認更新事業	70,812	-	70,812	
	<p>〔スポーツ課〕            4年に1度、陸上競技場の第2種公認の更新のため、必要な改修等を行う。            ・第2種公認更新工事 61,500 千円            ・第2種公認更新用備品購入費 9,000 千円</p>				
	(16) 群馬プール改修事業	37,900	-	37,900	
	<p>〔スポーツ課〕            施設の老朽化に伴い、プールサイド及びプールの側壁の修繕を行う。平成25年度オープン予定。</p>				
	(17) 菊地サッカー場（仮称）整備事業	113,300	-	113,300	
	<p>〔スポーツ課〕            市民が気軽に利用できるサッカー場を、菊地町の旧農業総合センター跡地に整備する。            ・サッカー場整備工事、管理棟建設工事、駐車場整備工事</p>				
	(18) グラウンドゴルフ場整備事業	21,362	-	21,362	
	<p>〔スポーツ課〕            市内のグラウンドゴルフ愛好家が気軽にプレーできる場所として、城東区画整理地にグラウンドゴルフ場を整備する。            ・グラウンドゴルフ場整備工事、公衆トイレ設置工事</p>				
	(19) 大学運営費交付金	398,500	425,210	△ 26,710	
	<p>〔行政管理課〕            公立大学法人高崎経済大学へ運営費を交付する。学生の海外留学や、まちなかにおける活動を積極的に支援する。            ・学生海外留学支援制度の創設 22,100 千円            ・まちなか教育活動センターの設置 21,500 千円</p>				
	新				
	新				

※ 事業名欄の「新」は平成24年度新規事業、「拡」は拡大事業

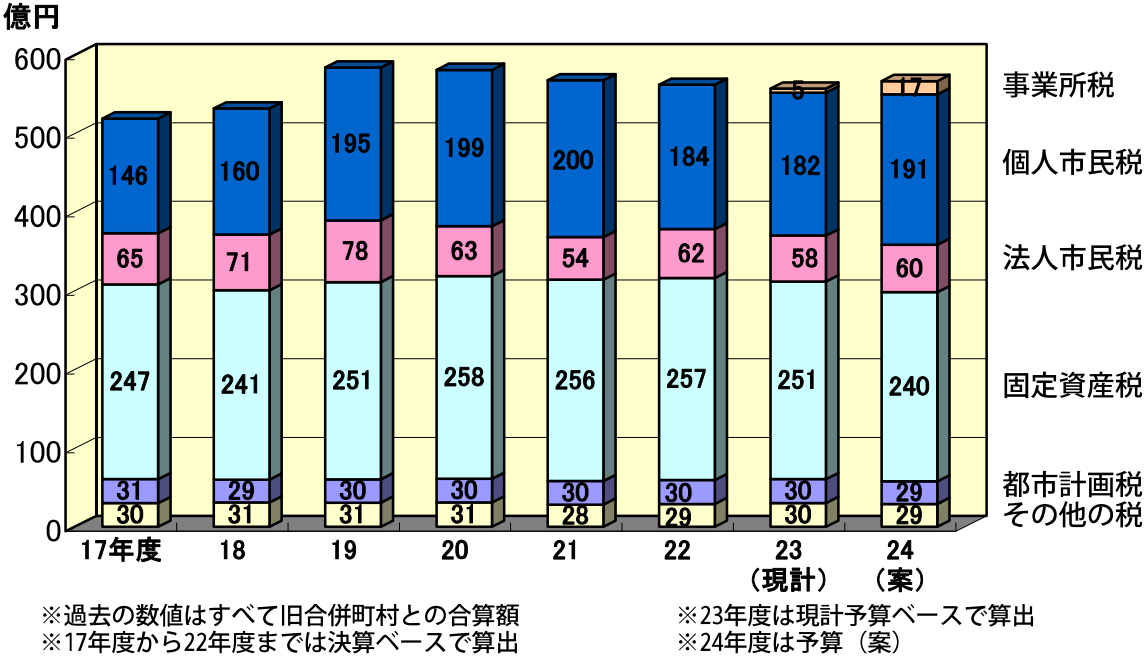
【平成24年度予算の主要（新規）事業】

事業・概要・〔担当部署〕	震災関連		
	予算額		
	24年度	23年度	増減
	千円	千円	千円
<p><b>◎東日本大震災等への対応</b> 東日本大震災及び福島第一原発の事故に伴い生じた放射性物質への対策、被災地支援及び市民の安全確保への取り組み</p> <p><b>拡（1）放射性物質による影響への対応</b> <span style="float:right">〔環境部・保育課・生活衛生課・農林課・教育委員会〕</span> 市民の安心・安全を目的として、放射性物質の測定機器を追加購入し、検査体制の強化を図る。また、環境や食品、児童・生徒等への影響が及ばないように、引き続き調査を行う。</p> <p>放射線量の測定に係る経費  <ul style="list-style-type: none"> <li>・焼却施設（高浜クリーンセンター等） 12,479千円</li> <li>・農畜産物 1,000千円</li> <li>・プール（学校、市営） 387千円</li> <li>・給食食材（小学校、保育園等） 2,334千円</li> </ul> </p> <p>放射性物質の検査機器に係る経費  <ul style="list-style-type: none"> <li>・放射線測定器の購入 9,970千円</li> <li>・放射線測定器の校正 761千円</li> </ul> </p>	26,931	-	26,931
<p><b>新（2）地域防災計画への対応</b> <span style="float:right">〔保育課・教育総務課〕</span> 東日本大震災によって顕在化した巨大災害に備え、幼稚園、保育所、小学校、特別支援学校の児童・生徒・園児に防災頭巾を配布し、安全の確保及び防災意識の啓発を行う。</p>	70,908	-	70,908
<p><b>新（3）被災地復興支援事業</b> <span style="float:right">〔観光課〕</span> 市内で開催される各種イベントに、被災地の物産品の出品などをしてもらい、その費用の一部を援助する。</p>	3,530	-	3,530
<p><b>（4）被災地への職員派遣</b> <span style="float:right">〔防災安全課〕</span> 被災地からの応援要請等を受け、技術職員の派遣等、人的支援を引き続き実施する。</p>			

※ 事業名欄の「新」は平成24年度新規事業、「拡」は拡大事業

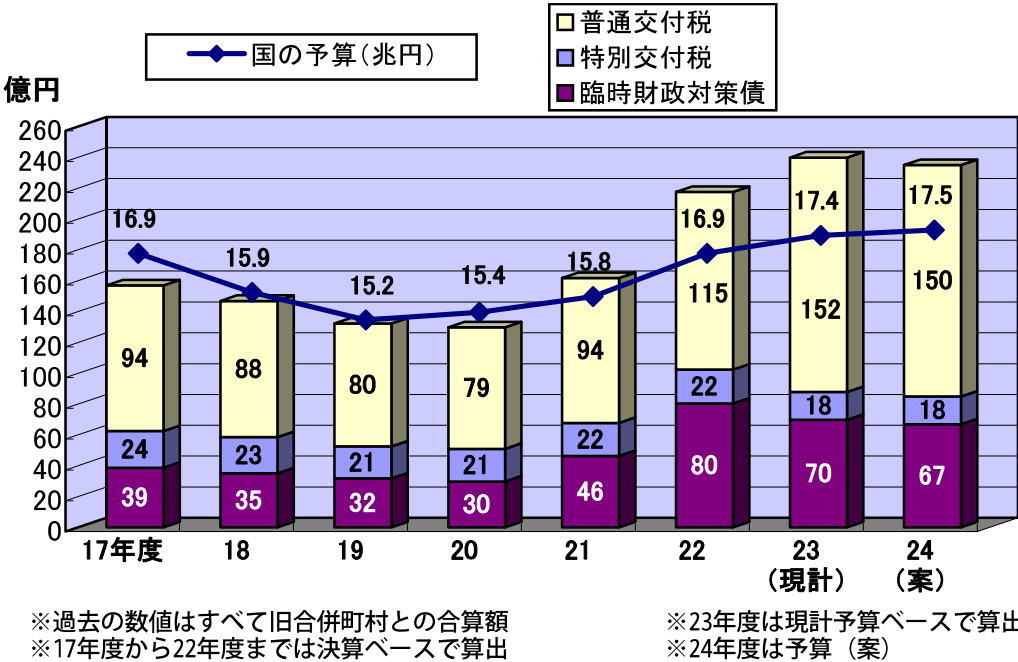
# その他の資料

## 1. 地方税の推移(見込み)



24年度(案)は、事業所税や、年少扶養控除の廃止に伴う個人住民税の増額を見込んだものの、地価の下落や建設物価の低迷により、固定資産評価額が下がる見込みのため、23年度と比べほぼ横ばいを見込んでいます。

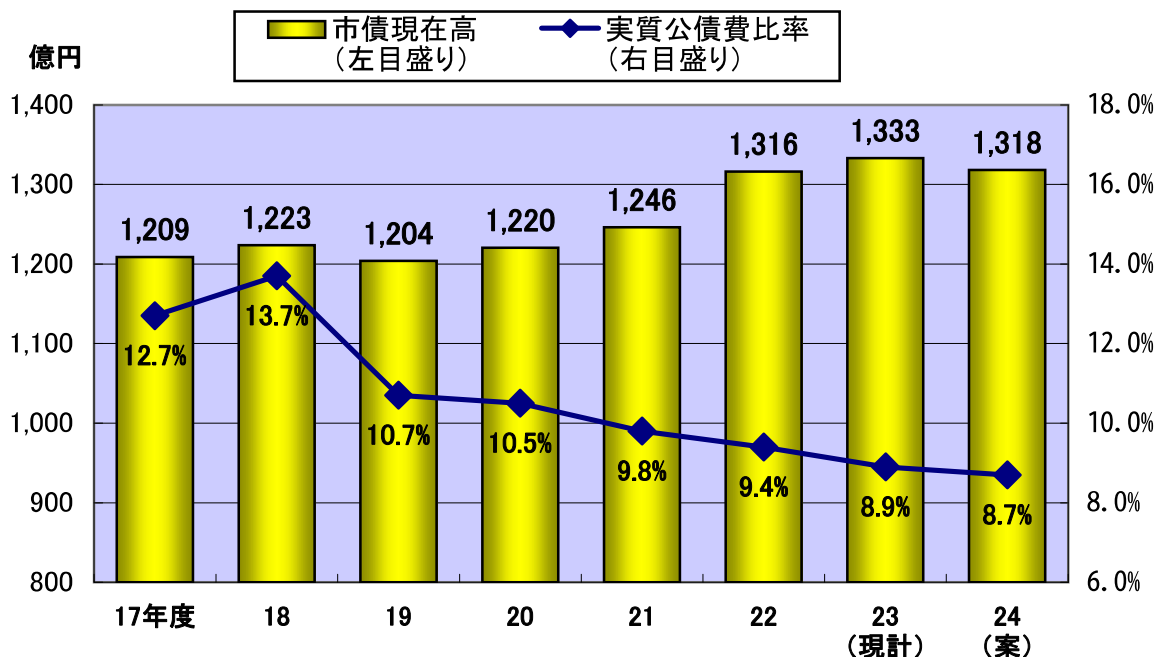
## 2. 地方交付税の推移



24年度(案)は、23年度実績額に、地方財政計画による臨時財政対策債の減額等を勘案し、23年度と比べ約5億円の減額を見込んでいます。



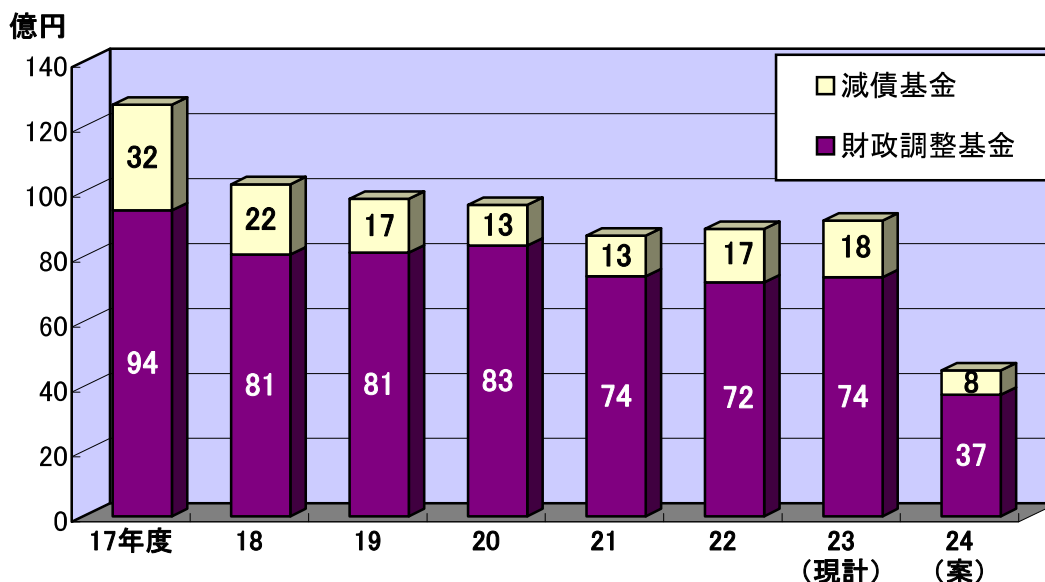
### 3. 実質公債費比率と市債現在高(見込み)[普通会計]



※市債現在高はすべての旧合併町村との合算額  
 ※19年度以降の実質公債費比率は、都市計画税を充当  
 ※17年度から22年度までは決算ベースで算出  
 ※23年度は現計予算ベースで算出  
 ※24年度は予算(案)での推計値

24年度(案)は、建設事業債等の借入を減らすことにより、市債残高は23年度と比べ、約15億円減少し、プライマリーバランスも黒字を見込んでいます。

### 4. 基金の状況



※過去の数値はすべて旧合併町村との合算額  
 ※17年度から22年度までは決算ベースで算出  
 ※23年度は現計予算ベースで算出  
 ※24年度は予算(案)

減少傾向が続いています。  
 今後、年度間の収支均衡を図り、一定額を確保しておく必要があります。

## 5. 一般会計の予算額、決算額の推移

(単位：千円、%)

年度	当初予算額 ①	決 算 額			対前年度伸び率			
		歳入 (②)	歳出 (③)	市税 (④)	①	②	③	④
11	92,613,000	98,912,502	96,536,534	43,123,793	△ 0.6	2.7	4.4	△ 0.6
12	93,434,000	96,451,668	94,245,206	41,993,742	0.9	△ 2.5	△ 2.4	△ 2.6
13	93,614,000	95,938,322	93,901,283	41,586,680	0.2	△ 0.5	△ 0.4	△ 1.0
14	90,115,000	90,546,289	87,819,332	40,397,165	△ 3.7	△ 5.6	△ 6.5	△ 2.9
15	89,092,000	91,100,797	88,083,711	39,107,445	△ 1.1	0.6	0.3	△ 3.2
16	93,258,000	95,502,384	93,591,265	38,788,717	4.7	4.8	6.3	△ 0.8
17	90,245,000	105,735,471	103,733,710	40,418,754	△ 3.2	10.7	10.8	4.2
18	114,725,000	120,775,831	116,337,828	49,351,358	27.1	14.2	12.2	22.1
19	122,937,000	121,570,330	117,612,629	55,337,165	7.2	0.7	1.1	12.1
20	133,310,000	139,859,097	131,762,919	55,384,500	8.4	15.0	12.0	0.1
21	134,700,000	157,072,742	153,177,925	56,860,146	1.0	12.3	16.3	2.7
22	159,190,000	159,254,703	155,171,713	56,224,508	18.2	1.4	1.3	△ 1.1
23	156,290,000	—	—	—	△ 1.8	—	—	—
24	153,250,000	—	—	—	△ 1.9	—	—	—

※17年度、18年度及び21年度決算額には、合併により承継した執行額を含む。

## 6. 一般会計予算財源内訳

### (1) 一般財源、特定財源

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度		平成23年度	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比
一 般 財 源	90,249,667	58.9	89,000,507	56.9
特 定 財 源	63,000,333	41.1	67,289,493	43.1
歳 入 合 計	153,250,000	100.0	156,290,000	100.0

※特定財源は、国県支出金、市債（一部を除く）などの用途が特定されているもの。

### (2) 自主財源、依存財源

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度		平成23年度	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比
自 主 財 源	96,682,002	63.1	96,996,544	62.1
依 存 財 源	56,567,998	36.9	59,293,456	37.9
歳 入 合 計	153,250,000	100.0	156,290,000	100.0

※依存財源は、各種譲与税、交付金、地方交付税、国県支出金、市債であり、これ以外は自主財源。

## 【 主 な 歳 入 予 算 の 内 訳 と 地 方 財 政 計 画 】

項 目	2 4 年 度	2 3 年 度	増 減 額	増 減 率	地 財 計 画
	千 円	千 円	千 円	%	%
<b>1 市 税</b>	<b>56,685,054</b>	<b>56,065,045</b>	<b>620,009</b>	<b>1.1</b>	
市民税	25,164,300	24,355,984	808,316	3.3	3.6
・個人市民税	19,139,876	18,187,057	952,819	5.2	2.4
(うち所得割)	18,344,887	17,392,230	952,657	5.5	2.5
・法人市民税	6,024,424	6,168,927	△ 144,503	△ 2.3	8.6
(うち法人税割)	4,545,064	4,693,146	△ 148,082	△ 3.2	11.8
固定資産税	24,036,997	25,110,505	△ 1,073,508	△ 4.3	△ 4.7
・土地	9,508,947	9,811,337	△ 302,390	△ 3.1	△ 1.6
・家屋	9,929,186	10,850,488	△ 921,302	△ 8.5	△ 8.7
・償却資産	4,137,968	4,018,961	119,007	3.0	△ 1.4
軽自動車税	613,814	603,579	10,235	1.7	0.1
市たばこ税	2,261,514	2,391,253	△ 129,739	△ 5.4	14.0
特別土地保有税	2	2	-	-	5.3
入湯税	31,239	34,241	△ 3,002	△ 8.8	△ 8.8
事業所税	1,693,148	520,243	1,172,905	225.5	3.0
都市計画税	2,884,040	3,049,238	△ 165,198	△ 5.4	△ 4.2
<b>2 地方譲与税</b>	<b>1,330,000</b>	<b>1,370,000</b>	<b>△ 40,000</b>	<b>△ 2.9</b>	
・地方揮発油譲与税	370,000	370,000	-	-	0.9
・自動車重量譲与税	960,000	1,000,000	△ 40,000	△ 4.0	△ 2.8
<b>3 利子割交付金</b>	<b>140,000</b>	<b>170,000</b>	<b>△ 30,000</b>	<b>△ 17.6</b>	△ 13.0
	※税率5%×99%×3/5を県民税の収入済決算額の割合により配分				
<b>4 配当割交付金</b>	<b>80,000</b>	<b>80,000</b>	-	-	10.7
	※県民税配当割額(配当額の3%)×99%×3/5を市町村に交付				
<b>5 株式等譲渡所得割交付金</b>	<b>25,000</b>	<b>30,000</b>	<b>△ 5,000</b>	<b>△ 16.7</b>	△ 6.2
	※県民税株式等譲渡所得割額(譲渡所得の3%)×99%×3/5を市町村に交付				
<b>6 地方消費税交付金</b>	<b>3,600,000</b>	<b>3,550,000</b>	<b>50,000</b>	<b>1.4</b>	3.0
	※国の消費税額(4%)の25%(1%) ※都道府県は1/2を市町村に交付(人口及び従業者数により按分)				
<b>7 ゴルフ場利用税交付金</b>	<b>150,000</b>	<b>180,000</b>	<b>△ 30,000</b>	<b>△ 16.7</b>	△ 10.5
	※ゴルフ場所在の市町村に対し、ゴルフ場利用税額の7/10を県から交付				
<b>8 自動車取得税交付金</b>	<b>360,000</b>	<b>360,000</b>	-	-	7.7
	※税収の66.5%を市町村道の延長及び面積に按分し県から交付				

項 目	24年度	23年度	増減額	増減率	地財計画
	千円	千円	千円	%	%
<b>9 国有提供施設等所在市町村助成交付金</b>	<b>54,329</b>	<b>54,244</b>	<b>85</b>	<b>0.2</b>	-
<b>10 地方特例交付金</b>	<b>180,000</b>	<b>640,000</b>	<b>△ 460,000</b>	<b>△ 71.9</b>	△ 67.1
	※住宅ローン控除分				
<b>11 地方交付税</b>	<b>16,800,000</b>	<b>15,800,000</b>	<b>1,000,000</b>	<b>6.3</b>	0.5
・普通交付税	15,000,000	14,000,000	1,000,000	7.1	
・特別交付税	1,800,000	1,800,000	-	-	
	※23年度普通交付税交付決定額 15,203,679千円 国の交付税予算 17兆4,545億円 (23年度 17兆3,734億円)				
<b>12 交通安全対策特別交付金</b>	<b>99,457</b>	<b>106,000</b>	<b>△ 6,543</b>	<b>△ 6.2</b>	-
	※交通事故発生件数、人口集中地区人口、市が管理する改良済道路の延長により配分				
<b>13 分担金及び負担金</b>	<b>1,841,789</b>	<b>1,811,078</b>	<b>30,711</b>	<b>1.7</b>	-
・保育料	1,717,849	1,681,382	36,467	2.2	
<b>14 使用料及び手数料</b>	<b>2,519,135</b>	<b>2,525,097</b>	<b>△ 5,962</b>	<b>△ 0.2</b>	-
・食肉検査手数料	110,829	100,710	10,119	10.0	
<b>15 国庫支出金</b>	<b>16,022,846</b>	<b>17,406,630</b>	<b>△ 1,383,784</b>	<b>△ 7.9</b>	-
・民生費国庫負担金	12,656,346	14,163,566	△ 1,507,220	△ 10.6	
・教育費国庫負担金	99,031	98,444	587	0.6	
・民生費国庫補助金	528,329	506,012	22,317	4.4	
・衛生費国庫補助金	170,797	332,871	△ 162,074	△ 48.7	
・土木費国庫補助金	1,883,934	1,736,713	147,221	8.5	
・教育費国庫補助金	401,430	324,054	77,376	23.9	
<b>16 県支出金</b>	<b>6,966,466</b>	<b>7,182,082</b>	<b>△ 215,616</b>	<b>△ 3.0</b>	-
・民生費県負担金	3,285,432	3,034,837	250,595	8.3	
・民生費県補助金	1,898,235	2,090,968	△ 192,733	△ 9.2	
・衛生費県補助金	339,007	399,191	△ 60,184	△ 15.1	
・総務費県委託金	547,125	727,427	△ 180,302	△ 24.8	
・土木費県委託金	429,971	367,316	62,655	17.1	
<b>17 財産収入</b>	<b>362,279</b>	<b>373,525</b>	<b>△ 11,246</b>	<b>△ 3.0</b>	-
・物品売払収入	154,831	140,758	14,073	10.0	
(古紙等売払収入)	148,281	133,469	14,812	11.1	

項 目	24年度	23年度	増減額	増減率	地財計画
	千円	千円	千円	%	%
<b>18 寄附金</b>	<b>7</b>	<b>8</b>	<b>△ 1</b>	<b>△ 12.5</b>	-
<b>19 繰入金</b>	<b>5,354,683</b>	<b>6,213,400</b>	<b>△ 858,717</b>	<b>△ 13.8</b>	-
・財政調整基金	3,610,000	3,800,000	△ 190,000	△ 5.0	
・減債基金	1,000,000	1,000,000	-	-	
・地域振興基金	200,000	-	200,000	皆増	
・特定事業整備基金	119,425	962,908	△ 843,483	△ 87.6	-
・福祉基金	150,000	-	150,000	皆増	
・廃棄物処理施設整備等基金	62,334	180,000	△ 117,666	△ 65.4	
・東日本大震災農業支援基金	60,910	-	60,910	皆増	
・土地開発基金	100,000	100,000	-	-	
<b>20 繰越金</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	-
<b>21 諸収入</b>	<b>29,919,054</b>	<b>30,008,390</b>	<b>△ 89,336</b>	<b>△ 0.3</b>	-
・学校等給食事業収入	1,875,042	1,843,891	31,151	1.7	
<b>22 市債</b>	<b>10,759,900</b>	<b>12,364,500</b>	<b>△ 1,604,600</b>	<b>△ 13.0</b>	-
・通常債	4,059,900	5,964,500	△ 1,904,600	△ 31.9	
（土木債）	1,611,400	2,116,600	△ 505,200	△ 23.9	
（教育債）	1,419,800	2,376,600	△ 956,800	△ 40.3	
・臨時財政対策債	6,700,000	6,400,000	300,000	4.7	△ 0.4

○ 平成24年度合併特例債予定事業一覧

事業名	予算額（千円）
新斎場建設	312,500
高崎駅東口駅前広場再編成整備	87,200
小学校トイレ整備	33,000
小学校校舎等耐震補強	116,600
塚沢小学校校舎建設	229,200
新町第二小学校給食室建設	176,400
中学校校舎等耐震補強	158,800
佐野中学校校舎建設	422,100
新町中学校給食室建設	187,300
菊地サッカー場（仮称）整備	94,700
合 計	1,817,800

○ 年度別合併特例債借入状況

年 度	借入額（千円）	備 考
18年度	4,629,100	
19年度	1,038,100	
20年度	5,032,600	
21年度	3,907,300	
22年度	7,644,300	
23年度	3,719,400	予定額
24年度	1,817,800	予定額
合 計	27,788,600	

## 国民健康保険事業特別会計予算

### 歳入

科 目	本 年 度	前 年 度	増 減 額	増 減 率
	千円	千円	千円	%
1 国民健康保険税	10,118,795	10,194,583	△ 75,788	△ 0.7
2 使用料及び手数料	1	1	-	-
3 国庫支出金	9,400,484	8,756,401	644,083	7.4
4 療養給付費等交付金	2,333,517	2,153,106	180,411	8.4
5 前期高齢者交付金	8,197,474	8,168,272	29,202	0.4
6 県支出金	1,762,442	1,648,948	113,494	6.9
7 共同事業交付金	4,285,746	4,265,641	20,105	0.5
8 財産収入	599	555	44	7.9
9 繰入金	2,194,679	2,193,248	1,431	0.1
10 繰越金	2	2	-	-
11 諸収入	71,014	57,675	13,339	23.1
歳入合計	38,364,753	37,438,432	926,321	2.5

### 歳出

科 目	本 年 度	前 年 度	増 減 額	増 減 率
	千円	千円	千円	%
1 総務費	445,371	467,919	△ 22,548	△ 4.8
2 保険給付費	26,251,854	25,598,645	653,209	2.6
3 後期高齢者支援金等	4,814,976	4,569,350	245,626	5.4
4 前期高齢者納付金等	11,320	11,117	203	1.8
5 老人保健拠出金	3	3	-	-
6 介護納付金	2,112,694	2,086,317	26,377	1.3
7 共同事業拠出金	4,285,766	4,265,661	20,105	0.5
8 保健事業費	296,661	300,695	△ 4,034	△ 1.3
9 基金積立金	599	555	44	7.9
10 公債費	500	500	-	-
11 諸支出金	45,009	37,670	7,339	19.5
12 予備費	100,000	100,000	-	-
歳出合計	38,364,753	37,438,432	926,321	2.5

1. 加入世帯数・被保険者数 ※ ( )内は23年度当初

	加入世帯数	被保険者数
一般	53,900世帯 (54,400世帯)	94,800人 ( 96,800人)
退職者	3,900世帯 ( 3,300世帯)	8,400人 ( 7,200人)
計	57,800世帯 (57,700世帯)	103,200人 (104,000人)

2. 国民健康保険税率 ※ ( )内は23年度当初

	医療分	後期高齢支援金分	介護分
所得割	7.4%(7.4%)	1.8%(1.8%)	2.0%(2.0%)
資産割	14.0%(14.0%)	0.0%(0.0%)	0.0%(0.0%)
均等割	29,000円(29,000円)	7,400円(7,400円)	9,400円(9,400円)
平等割	25,500円(25,500円)	5,800円(5,800円)	6,100円(6,100円)
課税限度額	510,000円(510,000円)	140,000円(140,000円)	120,000円(120,000円)

吉井支所所管区域(H27年度統一)

	医療分	後期高齢支援金分	介護分
所得割	6.9%(6.6%)	1.8%(1.8%)	1.7%(1.6%)
資産割	21.0%(24.0%)	0.0%(0.0%)	0.0%(0.0%)
均等割	21,500円(19,000円)	8,500円(9,000円)	10,500円(11,000円)
平等割	24,500円(24,000円)	2,800円(1,800円)	3,000円(2,000円)
課税限度額	510,000円(510,000円)	140,000円(140,000円)	120,000円(120,000円)

3. 国民健康保険制度等

・自己負担割合

就学	70歳	74歳	75歳～(後期高齢者医療制度)
2割	3割	一般2割(3割)	一般1割(3割)

・70～74歳は1割に凍結1年間延長 ・( )内は現役並み所得者

・自己負担限度額(70歳まで)

上位所得者	150,000円+[(実際にかかった医療費-500,000円)×1%](83,400円)
一般	80,100円+[(実際にかかった医療費-267,000円)×1%](44,400円)
市民税非課税世帯	35,400円(24,600円)

・自己負担限度額(70～74歳) 原則定率1割負担、現役並み所得者については定率3割負担。

	外来限度額(個人毎)	外来+入院限度額(世帯毎)
現役並み所得者	44,400円	80,100円+[(実際にかかった医療費-267,000円)×1%](44,400円)
一般	12,000円	44,400円
低所得者Ⅱ	8,000円	24,600円
低所得者Ⅰ		15,000円

※ ( )内の額は、過去1年間の4回目以降の自己負担基準限度額

・高額医療費・高額介護合算制度

国保と介護の両方に自己負担がある場合、その両方の自己負担額を合算して、一定の限度額を超える自己負担については、高額介護合算療養費として支給する。

	国保＋介護保険(70歳未満を含む)	国保＋介護保険(70歳から74歳)
上位所得者	1,260,000円	670,000円
一般	670,000円	560,000円
低所得者Ⅱ	340,000円	310,000円
低所得者Ⅰ		190,000円

4. 出産育児一時金 原則42万円

5. その他 葬祭費、特定健診、特定保健指導、人間ドック助成など



## 介護保険特別会計予算

### 歳入

科 目	本 年 度	前 年 度	増 減 額	増 減 率
	千円	千円	千円	%
1 保 険 料	5,165,892	3,896,392	1,269,500	32.6
2 使用料及び手数料	1	1	-	-
3 国庫支出金	5,581,356	5,310,926	270,430	5.1
4 支払基金交付金	6,937,478	6,811,978	125,500	1.8
5 県支出金	3,715,046	3,385,071	329,975	9.7
6 財産収入	62	267	△ 205	△ 76.8
7 繰 入 金	3,696,976	4,328,743	△ 631,767	△ 14.6
8 繰 越 金	16,363	1	16,362	1,636,200
9 諸 収 入	1,416	1,209	207	17.1
歳 入 合 計	25,114,590	23,734,588	1,380,002	5.8

### 歳出

科 目	本 年 度	前 年 度	増 減 額	増 減 率
	千円	千円	千円	%
1 総 務 費	489,079	490,488	△ 1,409	△ 0.3
2 保険給付費	23,873,298	22,678,678	1,194,620	5.3
3 保健福祉事業費	1,000	1,000	-	-
4 地域支援事業費	461,305	442,593	18,712	4.2
5 基金積立金	166,846	267	166,579	62,389.1
6 公 債 費	200	200	-	-
7 諸支出金	22,862	21,362	1,500	7.0
8 予 備 費	100,000	100,000	-	-
歳 出 合 計	25,114,590	23,734,588	1,380,002	5.8

1. 第1号被保険者(65歳以上)数 88,107人 (23年度 85,313人・22年度 83,363人)

2. 第5期介護保険計画(平成24～26年度)保険料

所得段階	基 準		負担率	保険料
第1段階	老齢福祉年金受給者で世帯全員が非課税、又は生活保護受給者		50%	30,000円
第2段階	世帯全員が市民税非課税で、	本人の合計所得+年金収入が80万円以下の人	50%	30,000円
第3段階特例		本人の合計所得+年金収入が120万円以下の人	65%	39,000円
第3段階		上記以外の人	75%	45,000円
第4段階特例	本人が市民税非課税で、他の世帯員が課税	本人の合計所得+年金収入が80万円以下の人	80%	48,000円
第4段階		上記以外の人	100%	60,000円
第5段階	本人が市民税課税で、	本人の合計所得が190万円未満	125%	75,000円
第6段階		本人の合計所得が190万円以上330万円未満	150%	90,000円
第7段階		本人の合計所得が330万円以上410万円未満	175%	105,000円
第8段階		本人の合計所得が410万円以上770万円未満	185%	111,000円
第9段階		本人の合計所得が770万円以上	200%	120,000円

3. 保険給付費の負担割合

	国	県	市	第1号被保険者保険料	支払基金交付金
在宅サービスに係る給付費	25%	12.5%	12.5%	21%	29%
施設等サービスに係る給付費	20%	17.5%	12.5%	21%	29%

4. 地域支援事業

①介護予防事業

二次予防事業対象者を選定し、高齢者を対象に運動機能・生活機能向上等の教室を実施する。また、地域の介護予防の支援者として、「介護予防サポーター」「認知症サポーター」を育成する。

②包括的支援事業(地域包括支援センターの運営)

高齢者が、住み慣れた地域における生活を継続することができるよう、高齢者の総合相談・支援や権利擁護にあたるとともに、関係機関と連携し、地域にネットワークを構築するなど、必要な支援を行う。

負担割合	国	県	市	第1号被保険者保険料	支払基金交付金
介護予防事業	25%	12.5%	12.5%	21%	29%
包括支援事業	39.5%	19.75%	19.75%	21%	—

5. その他 特別給付、地域密着型サービスなど

## 牛伏ドリームセンター事業特別会計予算

### 歳 入

科 目	本 年 度	前 年 度	増 減 額	増 減 率
	千円	千円	千円	%
1 事業収入	49,878	49,688	190	0.4
2 繰入金	31,855	29,517	2,338	7.9
3 繰越金	1	1	-	-
4 諸収入	34,884	39,094	△ 4,210	△ 10.8
歳 入 合 計	116,618	118,300	△ 1,682	△ 1.4

### 歳 出

科 目	本 年 度	前 年 度	増 減 額	増 減 率
	千円	千円	千円	%
1 事業費	114,518	116,200	△ 1,682	△ 1.4
2 公債費	100	100	-	-
3 予備費	2,000	2,000	-	-
歳 出 合 計	116,618	118,300	△ 1,682	△ 1.4

○ 事業費の内訳（主なもの）

・ 施設運営経費	職員人件費（2人）	15,821 千円
	嘱託人件費（2人）	4,063 千円
	光熱水費	19,539 千円
	賄材料費	17,054 千円
	委託料（施設維持管理等）	14,577 千円
	使用料・賃借料（機器借上等）	1,542 千円

○ 施設の概要

- ・ 宿泊定員：72名（和[5名]4室、洋[2名]12室、洋[4名]7室）
- ・ 利用実績（H22年度）

宿泊利用	7,088 人
休憩利用	39,586 人

・ 料金体系（主なもの）

区 分			市民	市民以外	利用時間
宿泊	1泊2食付	3歳以上中学生以下	5,250 円	6,300 円	宿泊開始日の15時から終了日の10時まで
		上記以外（3歳未満を除く）	6,300 円	7,350 円	
	1泊朝食付（3歳未満を除く）	4,500 円			
休憩	60歳以上		1回 200 円	1回 300 円	10時から17時まで
	上記以外（3歳未満を除く）		1回 400 円	1回 600 円	

## 母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算

### 歳 入

科 目	本 年 度	前 年 度	増 減 額	増 減 率
	千円	千円	千円	%
1 貸付事業収入	23,601	30,433	△ 6,832	△ 22.4
2 繰 入 金	6,307	11,755	△ 5,448	△ 46.3
3 繰 越 金	45,000	0	45,000	皆増
4 諸 収 入	3	3	-	-
〔 市 債 〕	0	10,000	△ 10,000	皆減
歳 入 合 計	74,911	52,191	22,720	43.5

### 歳 出

科 目	本 年 度	前 年 度	増 減 額	増 減 率
	千円	千円	千円	%
1 事 業 費	74,911	52,191	22,720	43.5
歳 出 合 計	74,911	52,191	22,720	43.5

○ 事業費の内訳（主なもの）

・ 資金貸付事業	母子福祉資金貸付金	66,324 千円
	寡婦福祉資金貸付金	2,280 千円

1. 趣 旨 配偶者のない女子で20歳未満の児童を扶養している者、寡婦及び40歳以上の配偶者のない女子等に対し、その経済的自立の助成と生活意欲の助長を図り、あわせて児童の福祉の増進を目的として貸付を行う制度（根拠法令：母子及び寡婦福祉法）
2. 貸付対象者 母子福祉資金貸付制度：母子家庭の母、母子福祉団体  
寡婦福祉資金貸付制度：寡婦、40歳以上の配偶者のいない女子
3. 貸付項目 修学資金、技能習得資金、修業資金、就職支度資金、医療介護資金、生活資金  
住宅資金、転宅資金、就学支度資金、結婚資金、事業開始資金、事業継続資金
4. 新規貸付実績（平成22年度群馬県の高崎管内実績による）

	母子福祉貸付金		寡婦福祉貸付金	
	新規件数	年間貸付額	新規件数	年間貸付額
平成22年度	59 件	31,392,000 円	0 件	0 円
平成23年度見込み	89 件	41,814,000 円	2 件	1,464,000 円

## 後期高齢者医療特別会計予算

### 歳入

科 目	本 年 度	前 年 度	増 減 額	増 減 率
	千円	千円	千円	%
1 後期高齢者医療保険料	2,987,978	2,670,521	317,457	11.9
2 使用料及び手数料	1	1	-	-
3 繰入金	716,123	614,638	101,485	16.5
4 繰越金	1	1	-	-
5 諸収入	146,128	142,071	4,057	2.9
歳入合計	3,850,231	3,427,232	422,999	12.3

### 歳出

科 目	本 年 度	前 年 度	増 減 額	増 減 率
	千円	千円	千円	%
1 総務費	41,222	38,276	2,946	7.7
2 後期高齢者医療広域連合納付金	3,647,580	3,232,124	415,456	12.9
3 保健事業費	143,286	141,532	1,754	1.2
4 諸支出金	8,143	5,300	2,843	53.6
5 予備費	10,000	10,000	-	-
歳出合計	3,850,231	3,427,232	422,999	12.3

1. 加入者数 42,395人(23年11月30日現在)

2. 保険料 均等割額 42,700円 所得割額 (基礎控除後の総所得-33万円)×8.48%

・均等割額の軽減(世帯の総所得金額等に応じて)

9割軽減	[基礎控除額33万円以下の世帯で被保険者全員が年金収入80万円以下]の世帯(その他各種所得がない場合)
8.5割軽減	[基礎控除額33万円]を超えない世帯
5割軽減	[基礎控除額33万円+24.5万円×世帯の被保険者数(被保険者である世帯主を除く)]を超えない世帯
2割軽減	[基礎控除額33万円+24.5万円×世帯の被保険者数(被保険者である世帯主を除く)]を超えない世帯

※ 8.5割軽減対象のうち年金収入80万円以下の人は9割軽減になる。

※ 所得割は、年金収入153万円から211万円までは5割軽減になる。

※ 65歳以上の年金収入の場合は[年金収入-(120万円+15万円)]が軽減の判定をするための所得になる。

・被用者保険の被扶養者の軽減

均等割額 9割軽減 所得割額 なし	75歳などになって資格を得た日の前日に健康保険組合、船員保険、共済組合等の被用者保険の被扶養者だった人
----------------------	---

・自己負担限度額(月額)

	外来限度額 (個人毎)	外来+入院限度額 (世帯毎)	高額医療・高額介護合算制度に おける自己負担限度額
現役並み所得者	44,400円	80,100円+[(実際にかかった医療費-267,000円)×1%](44,400円)	670,000円
一般	12,000円	44,400円	560,000円
低所得者Ⅱ	8,000円	24,600円	310,000円
低所得者Ⅰ		15,000円	190,000円

※ ( )内の額は、過去1年間の4回目以降の自己負担基準限度額

3. 医療給付費の財源

公費《50%》		支援金《40%》	保険料等《10%》		
国庫	国3/6	各保険者からの支援金	高額医療支援 国1/4 県1/4 保険料2/4 (広域連合全体の 保険料で負担)	保険料	保険基盤安定制度 県3/4 市1/4
調整交付金	県1/6			市町村が	
1/6	市町村1/6			広域連合 に納付	

4. その他 健康診査、人間ドック助成など

## 簡易水道事業等特別会計予算

### 歳入

科 目	本 年 度	前 年 度	増 減 額	増 減 率
	千円	千円	千円	%
1 分担金及び負担金	840	840	-	-
2 使用料及び手数料	68,099	68,570	△ 471	△ 0.7
3 県支出金	3,002	6,070	△ 3,068	△ 50.5
4 財産収入	21	54	△ 33	△ 61.1
5 繰入金	60,701	73,250	△ 12,549	△ 17.1
6 繰越金	1	1	-	-
7 諸収入	4,601	2,600	2,001	77.0
歳入合計	137,265	151,385	△ 14,120	△ 9.3

### 歳出

科 目	本 年 度	前 年 度	増 減 額	増 減 率
	千円	千円	千円	%
1 総務費	53,518	64,395	△ 10,877	△ 16.9
2 事業費	48,948	54,474	△ 5,526	△ 10.1
3 公債費	32,799	30,516	2,283	7.5
4 予備費	2,000	2,000	-	-
歳出合計	137,265	151,385	△ 14,120	△ 9.3

○ 主な歳出

人件費（職員1人、嘱託1人）	9,538 千円
道路補修工事	8,102 千円
水道施設工事等負担金	42,000 千円

○ 施設の概要

倉渚地区	・簡易水道4（川浦、三ノ倉、中部、相満）
	・小水道4（西ヶ渚、水沼、小倉、川浦）
箕郷地区	・簡易水道2（上善地、中善地）
榛名地区	・簡易水道8（湖畔、社家町、沼ノ原、上室田原 中室田、中室田北部、北の谷、本庄・中戸）

## 農業集落排水事業特別会計予算

### 歳入

科 目	本 年 度	前 年 度	増 減 額	増 減 率
	千円	千円	千円	%
1 事業収入	47,027	47,113	△ 86	△ 0.2
2 繰入金	105,962	118,161	△ 12,199	△ 10.3
3 繰越金	1	1	-	-
4 諸収入	1	1	-	-
歳入合計	152,991	165,276	△ 12,285	△ 7.4

### 歳出

科 目	本 年 度	前 年 度	増 減 額	増 減 率
	千円	千円	千円	%
1 農業集落排水事業費	69,193	81,478	△ 12,285	△ 15.1
2 公債費	82,798	82,798	-	-
3 予備費	1,000	1,000	-	-
歳出合計	152,991	165,276	△ 12,285	△ 7.4

- 農業集落排水管理費
  - 人件費（職員1人） 6,633 千円
  - 需用費（光熱水費等） 21,833 千円
  - 委託料（施設維持管理等） 31,630 千円
  - 防食工事 3,300 千円

- 施設の概要
  - 高崎地区
    - 浜川集落排水施設
    - 楽間行力集落排水施設
  - 箕郷地区
    - 富岡集落排水施設
    - 善地集落排水施設
    - 蟹沢集落排水施設



## 駐車場事業特別会計予算

### 歳入

科 目	本 年 度	前 年 度	増 減 額	増 減 率
	千円	千円	千円	%
1 事業収入	177,665	180,518	△ 2,853	△ 1.6
2 繰入金	379,351	364,499	14,852	4.1
3 繰越金	1	1	-	-
4 諸収入	1	1	-	-
歳入合計	557,018	545,019	11,999	2.2

### 歳出

科 目	本 年 度	前 年 度	増 減 額	増 減 率
	千円	千円	千円	%
1 駐車場事業費	128,870	127,499	1,371	1.1
2 公債費	427,148	416,520	10,628	2.6
3 予備費	1,000	1,000	-	-
歳出合計	557,018	545,019	11,999	2.2

○ 駐車場事業費の内訳

・ 管理費	職員人件費 (1人)	8,284 千円
	その他事務費等	17,484 千円
・ 高松地下駐車場管理事業	駐車場業務指定管理料	20,816 千円
	光熱費等	2,944 千円
・ 城址第二地下駐車場管理事業	駐車場業務指定管理料	56,519 千円
	光熱費等	22,823 千円

○ 施設の概要

・ 駐車台数	高松地下駐車場	150 台
	城址第二地下駐車場	391 台
・ 駐車料金		
普通駐車	1 時間までの 30 分ごとに	160 円
	1 時間を超える 30 分ごとに	150 円
夜間料金	午後 10 時 30 分から翌日開場まで	1,000 円 (1 回)
定期駐車		
高 松	平日定期 (日曜・祝祭日を除く)	11,550 円 (月額)
	全日定期	14,500 円 (月額)
城址第二	平日定期 (日曜・祝祭日を除く)	11,550 円 (月額)

## 土地取得事業特別会計予算

### 歳入

科 目	本 年 度	前 年 度	増 減 額	増 減 率
	千円	千円	千円	%
1 繰入金	1,227,102	629,670	597,432	94.9
2 繰越金	1	1	-	-
歳入合計	1,227,103	629,671	597,432	94.9

### 歳出

科 目	本 年 度	前 年 度	増 減 額	増 減 率
	千円	千円	千円	%
1 公債費	1,227,103	629,671	597,432	94.9
歳出合計	1,227,103	629,671	597,432	94.9

○ 一般会計繰入金

斎場駐車場	488,869 千円
総合福祉センター駐車場	75,233 千円
都市計画事業用地（客車区跡地）	210,673 千円
都市計画事業用地（大手前石原線）	196,720 千円
都市計画事業用地（日清製粉跡地平成21年度借入）	245,807 千円
都市計画事業用地（日清製粉跡地平成22年度借入）	9,800 千円

○ 公債費

1 元金 斎場駐車場（平成18年度借入）	487,500 千円
総合福祉センター駐車場（平成19年度借入）	70,000 千円
都市計画事業用地（平成19年度借入）	198,140 千円
都市計画事業用地（平成20年度借入）	181,412 千円
都市計画事業用地（平成21年度借入）	229,780 千円
2 利子 斎場駐車場（平成18年度借入）	1,369 千円
総合福祉センター駐車場（平成19年度借入）	5,233 千円
都市計画事業用地（平成19年度借入）	12,533 千円
都市計画事業用地（平成20年度借入）	15,308 千円
都市計画事業用地（平成21年度借入）	16,028 千円
都市計画事業用地（平成22年度借入）	9,800 千円

【一部事務組合の当初予算の主要（新規）事業】

事業・概要・〔担当部署〕	広域行政		
	予算額		
	24年度	23年度	増減
<b>(1) 高崎市・安中市消防組合</b> <span style="float:right">〔消防局〕</span>	千円 4,482,935	千円 4,720,902	千円 △ 237,967
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防ポンプ自動車等購入 高規格救急自動車 3台（中央署、安中署、新町分署） 94,500 千円</li> <li>消防ポンプ自動車C D－I 型（新町分署） 36,000 千円</li> <li>・ 消防救急無線共同整備事業 消防救急無線のデジタル化に伴う共同整備を行う。</li> </ul>	130,500	194,255	△ 63,755
<b>(2) 高崎工業団地造成組合</b> <span style="float:right">〔スマートインター整備室〕</span>	2,014,152	213,938	1,800,214
<p>高崎スマートインターチェンジ周辺や足門工業団地の造成を推進するとともに、山名イーストタウン等の分譲促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スマートインター周辺等用地買収費 1,786,000千円</li> <li>・ 用地造成事業計画策定 <ul style="list-style-type: none"> <li>スマートインター周辺工業団地 14,700千円</li> <li>足門工業団地 10,500千円</li> </ul> </li> </ul>			

※ 事業名欄の「新」は平成24年度新規事業、「拡」は拡大事業

# 水道事業会計予算総括表

## 《収入及び支出合計》

(単位 千円)

	本年度予定額	前年度予定額	比較増減	増減率(%)	摘要
収入合計	7,917,964	7,771,088	146,876	1.9	
支出合計	10,506,371	10,002,779	503,592	5.0	

## 1 収益的収支

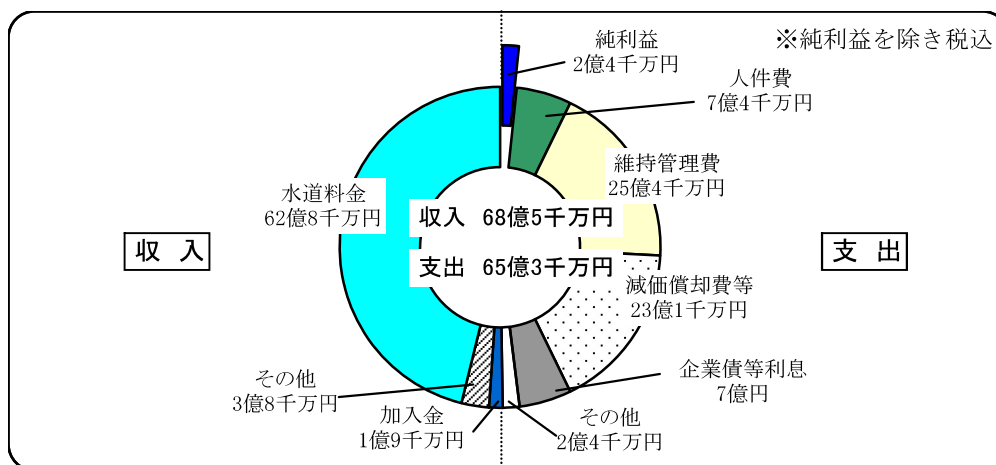
水道水を作り、家庭などに送り届ける水道管や浄水施設の維持管理等と企業債利息の支払に必要な経費とその財源です。

(単位 千円)

	本年度予定額	前年度予定額	比較増減	増減率(%)	摘要
収益的収入	6,845,459	6,991,799	△ 146,340	△ 2.1	
収益的支出	6,528,225	6,663,173	△ 134,948	△ 2.0	
収益的収支差引	317,234	328,626	△ 11,392	—	

グラフ1

収益的収入支出の内訳



## 2 資本的収支

水道管の布設、水道施設の更新等と企業債の元金償還に必要な経費とその財源です。

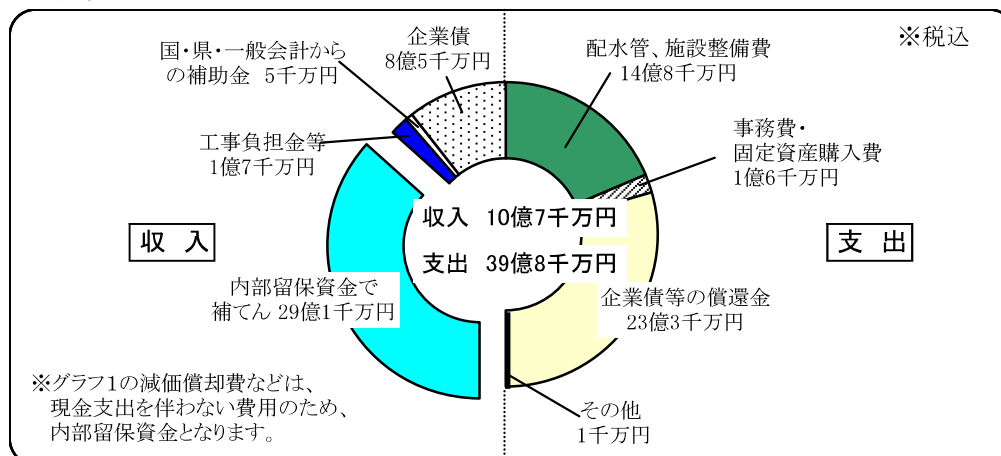
(単位 千円)

	本年度予定額	前年度予定額	比較増減	増減率(%)	摘要
資本的収入	1,072,505	779,289	293,216	37.6	
資本的支出	3,978,146	3,339,606	638,540	19.1	
資本的収支差引	△ 2,905,641	△ 2,560,317	△ 345,324	—	

・資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 2,905,641千円は、当年度分損益勘定留保資金等の内部留保資金で補てんする。

グラフ2

資本的収入支出の内訳



## 【予算編成の基本的な考え方】

### 1 公営企業として健全な財政運営に配慮した予算

#### 経営健全化計画（H22～26年度）に基づいた黒字経営

- 独立採算制を基本とした健全経営を堅持することにより、2億4,500万円余りの純利益を確保します。
- 適正な定員管理（H24年度は職員1人削減）による人件費の抑制を図り、経営健全化計画（財政計画）に基づいた財政運営を行います。
- 経常的費用の削減に努めるとともに、「水道水の安定供給に必要な経費」や「重点事業」には優先的に予算を配分しました。

### 2 将来世代への負担の軽減に配慮した予算

#### 企業債（地方債）の繰上償還、借入額の抑制

- H23年度に引続き補償金免除による企業債の繰上償還を行い、利息負担の軽減を図ります。
  - ・利息の軽減額は、H33年度までの総額で約2億3,800万円となります。
- 企業債の借入を最小限にとどめ、借入残高の計画的・継続的な削減を進めてまいります。
  - ・借入残高（H23年度末289億5,100万円）を14億8,300万円圧縮し、H24年度末の残高は274億6,800万円となる見込みです。

### 3 良質な水道水の安定供給を継続するための予算

#### 安全で良質な水道水の供給

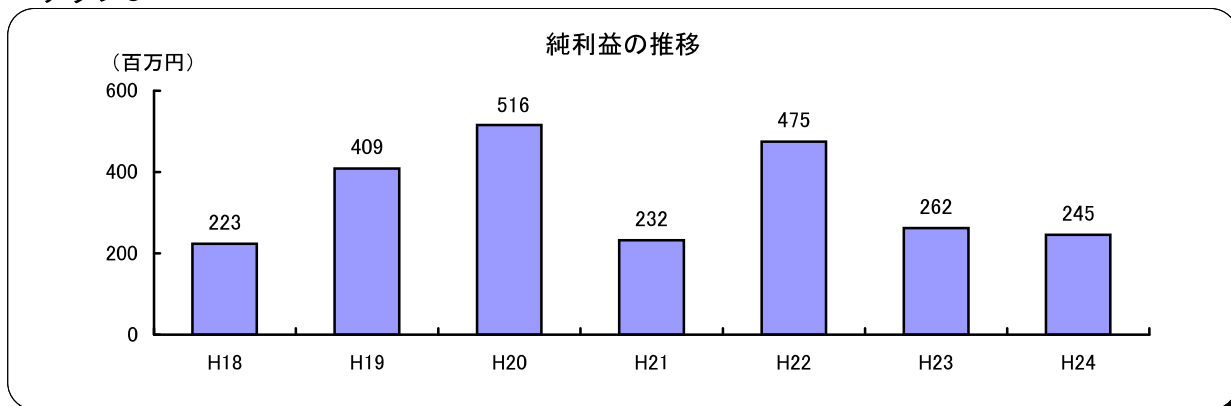
- 配水幹線の複線化、石綿セメント管や老朽管の更新による管網整備（重点事業）を行い、災害に強いライフラインの確保に努めます。
- 浄水施設等の設備更新（重点事業）は、現有施設の長期的活用を基本に優先順位を十分に検討し、効果的・効率的に行ってまいります。
- 安全で良質な水道水を提供するため、定期又は臨時の水質検査を行うとともに、放射性物質検査も実施してまいります。

#### 安定した給水体制の確立

- 漏水調査を継続して実施し、有収率の向上に努めます。
- 緊急時の対応策として修繕待機委託（配水管等に緊急修繕が必要となった際、24時間体制で修繕が実施できるよう水道工業者に待機を委託）、仮設資材供給委託を行います。
- 非常時の応急給水のため、耐震性貯水槽の点検・清掃を行うとともに、携帯用給水栓装置や非常用給水袋を計画的に配備します。
- 正確な使用水量を把握するため、計量法に基づいた定期的な水道メーターの交換を行います。

# 1 健全な財政運営

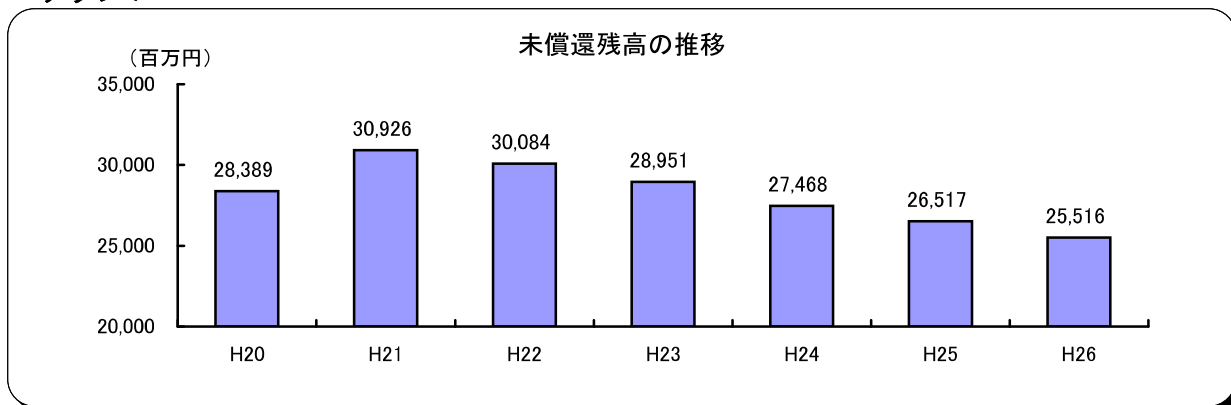
グラフ3



※22年度までは決算額。23年度は決算見込。

# 2 将来世代への負担軽減

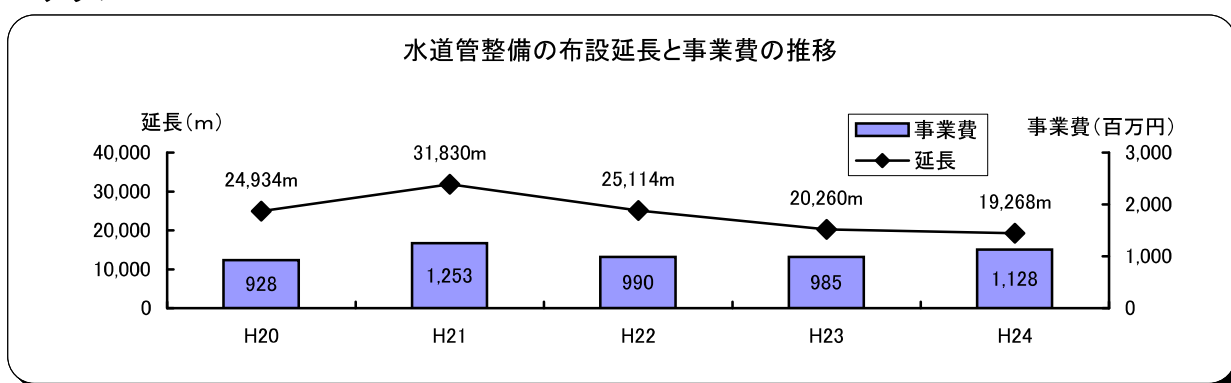
グラフ4



※22年度までは決算額。23年度は決算見込。(21年度は合併に伴う増)

# 3 水道水の安定供給

グラフ5



※22年度までは決算数値。23年度は決算見込。

○石綿セメント管更新事業 (φ50mm~300mm)

高崎地域	23年度末残存見込＝	270m	24年度更新延長＝	105m
箕郷地域	〃	5,235m	〃	390m
群馬地域	〃	59,411m	〃	1,940m
新町地域	〃	477m	〃	50m
榛名地域	〃	28,519m	〃	814m
吉井地域	〃	36,545m	〃	970m
合計	〃	130,457m	〃	4,269m

【平成24年度予算の主要（新規）事業】

事業概要〔担当部署〕		水道事業会計		
		予算額		
		24年度	23年度	増減
拡 新	<b>(1) 管網整備事業</b> <span style="float:right">【工務課】</span>	千円 889,015	千円 801,450	千円 87,565
	・ 配水管布設替 <span style="float:right">456,558 千円</span> (φ 75mm～φ 250mm L= 7,530m) (うち石綿管布設替 L= 3,975m)			
	・ 配水管布設 <span style="float:right">311,610 千円</span> (φ 75mm～φ 800mm L= 3,409m)			
	<b>(2) 配水設備整備拡張事業</b> <span style="float:right">【工務課】</span>	160,000	180,000	△ 20,000
	・ 配水管整備のための布設等 <span style="float:right">160,000 千円</span> (φ 75mm～φ 200mm L= 3,197m)			
	<b>(3) 負担工事事業</b> <span style="float:right">【工務課】</span>	236,016	314,406	△ 78,390
	・ 市街地整備及び土地区画整理事業に伴う配水管布設、移設 <span style="float:right">108,019 千円</span> (φ 100mm～φ 250mm L= 2,866m)			
	・ 下水道工事に伴う配水管移設 <span style="float:right">71,481 千円</span> (φ 75mm～φ 300mm L= 1,508m) (うち石綿管布設替 L= 64m)			
	・ 道路等建設事業に伴う配水管移設等 <span style="float:right">40,514 千円</span> (φ 75mm～φ 150mm L= 760m) (うち石綿管布設替 L= 230m)			
	・ 消火栓新設 <span style="float:right">28基 16,002 千円</span>			
	<b>(4) 施設改良事業</b> <span style="float:right">【浄水課】</span>	190,815	239,850	△ 49,035
	・ 岩崎配水池緊急遮断弁設置工事 <span style="float:right">26,050 千円</span>			
	・ 足門浄水場ろ過機電動弁交換工事 <span style="float:right">17,100 千円</span>			
	・ 中島浄水場排水処理施設改修工事 <span style="float:right">14,780 千円</span>			
	・ 新町浄水場第4水源設備更新工事 <span style="float:right">12,306 千円</span>			
	・ 山名配水池非常用発電機更新工事 <span style="float:right">11,655 千円</span>			
	・ 吉ヶ谷加圧ポンプ場移設工事 <span style="float:right">11,340 千円</span>			
	<b>(5) 漏水対策</b> <span style="float:right">【工務課】</span>	224,507	175,103	49,404
	漏水調査を継続して実施し、有収率の向上を図る。 緊急時の対応策として、修繕待機委託（休日及び夜間）、 仮設資材供給委託を行なう。			
	・ 漏水調査委託 <span style="float:right">12,348 千円</span>			
・ 修繕待機委託 <span style="float:right">30,836 千円</span>				
・ 漏水検出器リース料 <span style="float:right">588 千円</span>				
・ 配、給水管漏水等修繕費 <span style="float:right">180,000 千円</span>				
・ 緊急時水道管路仮設資材供給委託 <span style="float:right">735 千円</span>				

※ 事業名欄の「新」は平成24年度新規事業、「拡」は拡大事業

# 公共下水道事業会計予算総括表

## 《収入及び支出合計》

(単位 千円)

	本年度予定額	前年度予定額	比較増減	増減率 (%)	摘要
収入合計	12,830,947	11,180,627	1,650,320	14.8	
支出合計	16,187,072	14,368,862	1,818,210	12.7	

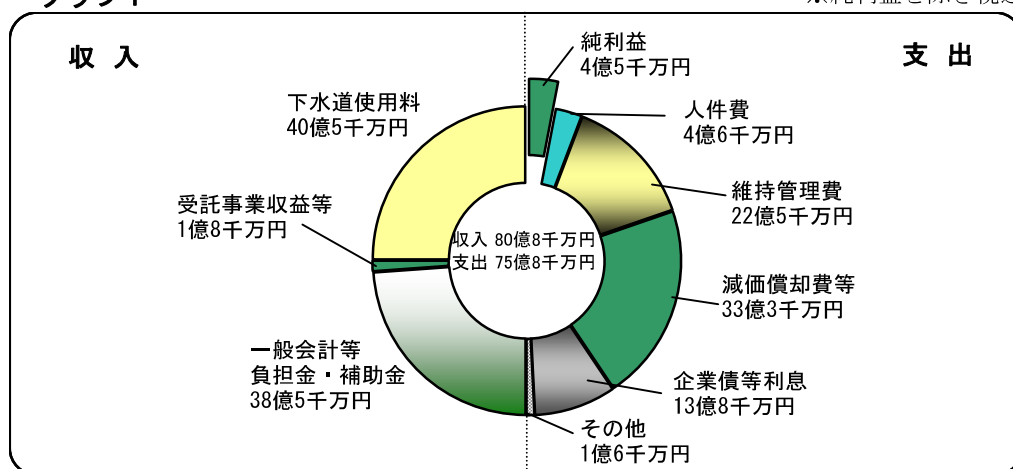
### 1 収益的収支

一般家庭や事業所から排出される汚水の処理、下水道管の維持補修、ポンプ場や水処理センター等の運転管理等と企業債の支払利息に必要な経費とその財源です。

(単位 千円)

	本年度予定額	前年度予定額	比較増減	増減率 (%)	摘要
収益的収入	8,075,746	8,035,180	40,566	0.5	
収益的支出	7,581,028	7,454,920	126,108	1.7	
収益的収支差引	494,718	580,260	△ 85,542	—	

グラフ1 収益的収入支出の内訳 ※純利益を除き税込



### 2 資本的収支

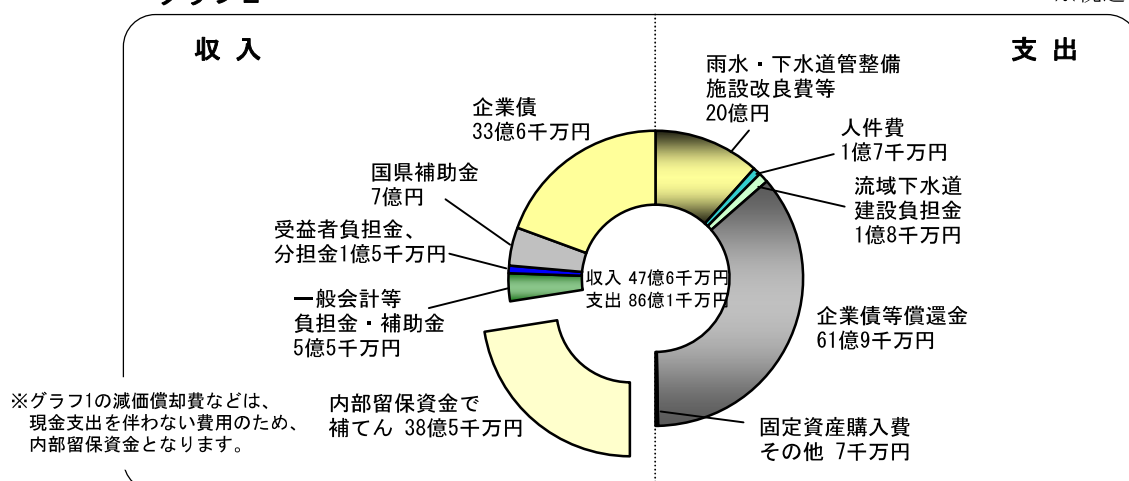
下水道（汚水・雨水）管の布設、水処理センター等の施設更新事業等と企業債の元金償還に必要な経費とその財源です。

(単位 千円)

	本年度予定額	前年度予定額	比較増減	増減率 (%)	摘要
資本的収入	4,755,201	3,145,447	1,609,754	51.2	
資本的支出	8,606,044	6,913,942	1,692,102	24.5	
資本的収支差引	△ 3,850,843	△ 3,768,495	△ 82,348	—	

・資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 3,850,843千円は、過年度分損益勘定留保資金等の内部留保資金で補てんする。

グラフ2 資本的収入支出の内訳 ※税込





# 【予算編成の基本的な考え方】

## 1 公営企業として健全な財政運営に配慮した予算

### 経営健全化計画に基づいた経営の効率化

- 健全経営を堅持することにより、約4億5,000万円の純利益を確保します。
- 適正な定員管理による人件費の抑制を図り、経営健全化計画に基づいた財政運営を行います。
- 経常的費用の削減に努めるとともに、「快適・安全・環境に配慮した経費」や「重点事業」には優先的に予算を配分します。

## 2 将来世代への負担の軽減に配慮した予算

### 企業債（地方債）借入の抑制、施設の延命化

- 補償金免除による企業債の繰上償還（H23・24年度）を実施し、低利な民間資金への借換えを行い、利息の軽減を図ります。
  - ・利息の軽減額は、総額で約6億9,000万円となります。
- 企業債の借入を最小限にとどめ、借入残高の計画的・継続的な削減を進めます。
  - ・借入残高（H23年度末約563億円）を約28億円圧縮し、H24年度末の残高は約535億円となる見込みです。
- 長寿命化計画に基づき、計画的な修繕や施設改良により施設の延命化を図り、持続的な下水道事業を目指します。

## 3 快適・安全・環境に配慮した予算

### 福島第一原子力発電所事故への対処

- 放射性物質を含む下水道事業の副次産物（汚泥等）を適切に処理します。

### 下水道未普及の解消、浸水被害軽減

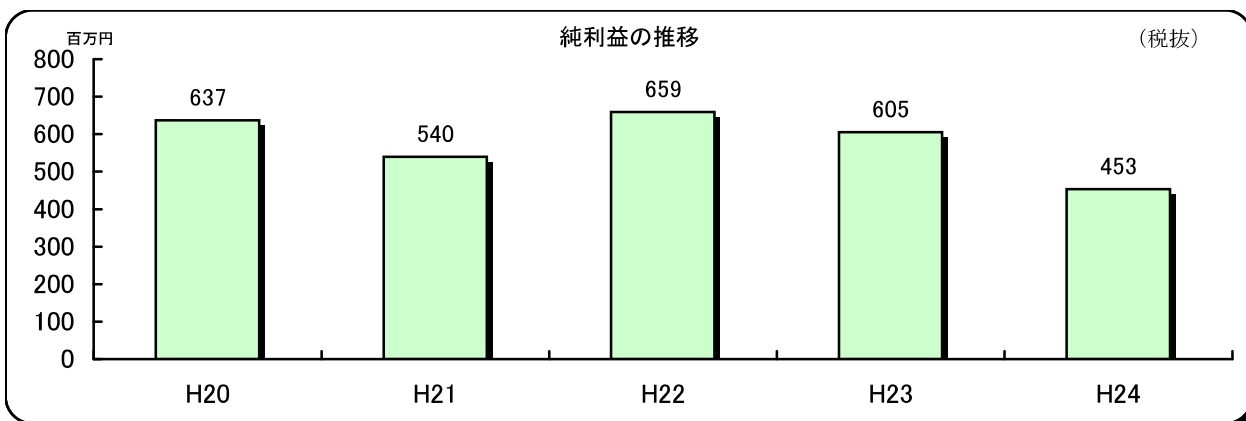
- 下水道未普及地域を順次解消するため、計画的に下水道管を整備します。
  - ・普及率（H24年度末） 71.4%
- 浸水被害の軽減のため、雨水管の整備を行います。
  - ・烏川左岸雨水8号幹線の雨水管渠の整備を進めます。（H24～H29）
- 老朽化の著しい常盤汚水ポンプ場の建設工事を始めます。（H24～H26）

### 河川・湖の水環境保全

- 阿久津水処理センター、城南水処理センター、榛名湖水質管理センター並びに城南雨水滞水池等を適切に管理することで、河川や湖の「良好な水環境」を維持し、公共用水域の水質の保全を図ります。

## 1 健全な財政運営

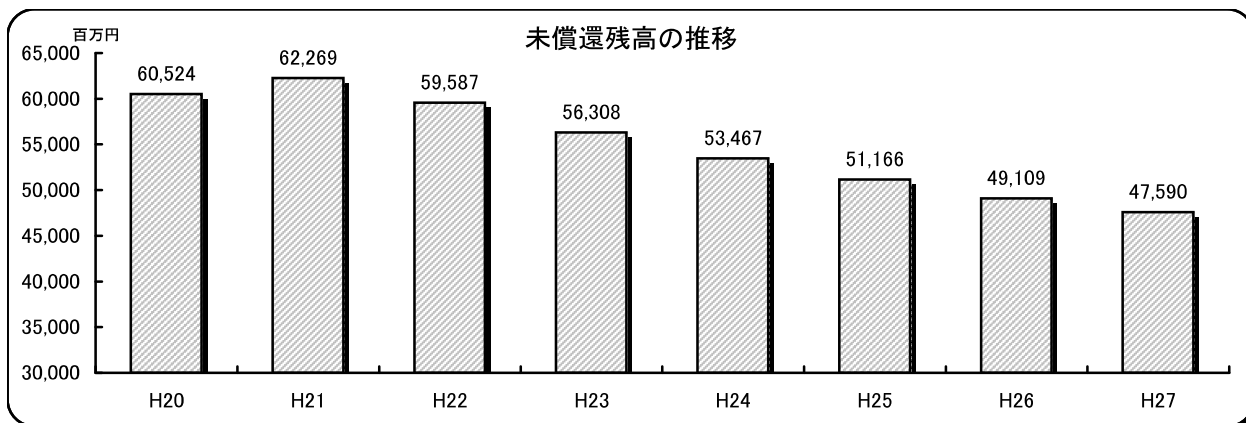
グラフ3



※22年度までは決算額。23年度は決算見込。

## 2 将来世代への負担軽減

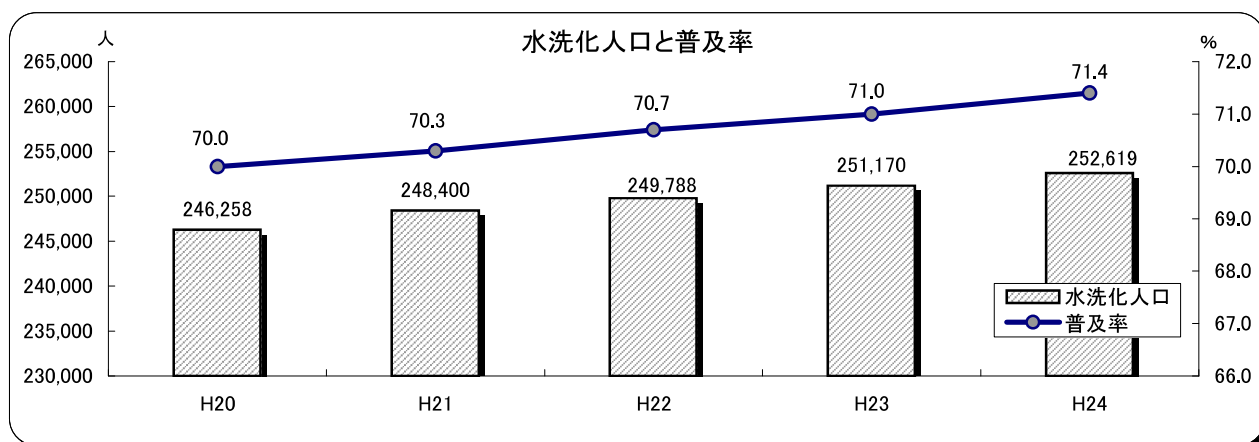
グラフ4



※22年度までは決算額。23年度は決算見込。(21年度は合併に伴う増)

## 3 快適・安全・環境

グラフ5



※水洗化人口、普及率は外国人登録を含む。

※20年度は、高崎市と旧吉井町の数値を合算しています。(23、24年度は見込み。)

【平成24年度当初予算の主要（新規）事業】

事業概要〔担当部署〕		公共下水道事業会計		
		予算額		
		24年度	23年度	増減
新	<b>(1) 管渠布設事業</b> <span style="float: right;">〔総務課〕〔整備課〕</span> ・ 設計、測量、申請書作成等 54,500 千円 ・ 舗装復旧工事 140,388 千円 ・ 管渠布設工事（整備面積60.0ha、L=11,506.5m） 850,954 千円 ・ 地下埋設物移設補償 69,097 千円 ・ 管渠布設設計委託負担金 10,000 千円	1,124,939	1,073,826	51,113
	<b>(2) 雨水対策事業</b> <span style="float: right;">〔整備課〕</span> ・ 設計、地質調査等 35,000 千円 ・ 舗装復旧工事 10,300 千円 ・ 雨水管渠布設工事等（L=682.0m） 221,100 千円 烏川左岸雨水8号幹線 （高崎操車場跡地周辺土地区画整理地内） 粕沢川雨水1号幹線 神流川雨水1-2号幹線 ほか ・ 地下埋設物移設補償 23,888 千円 ・ 雨水管渠布設設計委託等負担金 45,000 千円	340,288	185,232	155,056
	<b>(3) ポンプ場建設事業</b> <span style="float: right;">〔施設課〕</span> ・ 常盤污水ポンプ場建設工事（土木・建築） 126,000 千円	133,120	72,041	61,079
	<b>(4) 榛名湖特定環境保全公共下水道施設改良事業</b> <span style="float: right;">〔施設課〕</span> ・ 長寿命化工事設計 10,500 千円 ・ 施設更新工事 24,675 千円	35,175	22,500	12,675
	<b>(5) 負担工事事業</b> <span style="float: right;">〔整備課〕</span> ・ 下水道管移設工事 54,350 千円	54,350	76,650	△ 22,300
	<b>(6) 施設改良事業</b> <span style="float: right;">〔維持管理課〕〔施設課〕</span> ・ 下水道管路施設長寿命化工事設計 15,656 千円 ・ 阿久津水処理センターA系施設耐震診断 25,000 千円 ・ 阿久津水処理センター内多目的広場設計等 2,268 千円 ・ 下水道管更生工事（L=947.0m） 41,763 千円 ・ 城南・阿久津水処理センター施設更新工事 136,427 千円 ・ ポンプ場施設更新工事等 51,975 千円 ・ 雨水吐スクリーン設置工事 29,400 千円	302,489	226,811	75,678
新 新				

※ 事業名欄の「新」は平成24年度新規事業、「拡」は拡大事業